

「防災公園」グループ 事業計画書

公益財団法人東京都公園協会

目 次

I 支出計画

II 事業計画

1 管理運営に関する基本的事項

- (1) 防災公園グループの管理運営における基本理念
- (2) 指定管理者の責務

2 人員配置計画等

- (1) 人員配置計画
 - ア) 総括表
 - イ) 公園別内訳
 - ウ) 職員ローテーション表
- (2) 組織体制・指揮命令系統と役割分担
- (3) 人材の確保と職員の技術・能力向上への取組

3 運営管理計画

- (1) 都立公園の管理運営についての実施方針と具体的な取組
- (2) 質の高いサービスを提供するための具体的な取組
- (3) 利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法
- (4) 都民協働や地域コミュニティとの連携による公園の魅力や地域の価値の向上につながる取組
- (5) 公園の魅力向上と利用促進を図るための自主事業等の提案
- (6) 共生社会の実現に向けた取組
- (7) 公園を舞台に緑を知り、親しむ「東京グリーンビズムーブメント」を展開するための取組

4 施設維持管理計画

- (1) 適切な維持管理を行うための取組
- (2) 事故を未然に防ぐ対策（熱中症予防対策含む）や、自然災害及び感染症などの社会課題へ対応するための取組
- (3) 施設補修、施設改良に関する要望への取組
- (4) 維持管理業務の進め方（光が丘公園）
- (5) 公園が持つ緑の特性を一層引き出すための新たな維持管理の考え方

5 防災業務計画

- (1) 防災公園グループとしての平常時の対応
- (2) 防災公園グループとしての災害時の対応
- (3) 地域との連携、防災訓練の実施

I 支出計画

単位:千円

年 度	提案額
令和8年度	6,100,000
令和9年度	6,100,000
令和10年度	6,100,000
令和11年度	6,100,000
令和12年度	6,100,000
計	30,500,000

II 事業計画

1. 管理運営に関する基本的事項

(1) 防災公園グループの管理運営における基本理念

① 防災公園グループの位置づけ

- 本グループの公園は、発災時に、広域支援・救助部隊等が被災者の救出及び救助等を行うための「活動拠点」となる大規模救出救助活動拠点に指定されている公園です。
- 人々の命を守る「避難場所」と「活動拠点」という極めて重要な2つの役割を機能させるため、東京都や地元区市をはじめ関係機関、地域住民等との密接な連携・協力体制を更に強固なものとする取組が必要です。
- 都立公園を取り巻く環境変化や、新たな時代のニーズ、公園の特性を踏まえ、東京を代表する本グループの公園は、緑と水のネットワークの拠点となり、東京の風格ある都市景観を形成し、魅力の向上と利用促進・活性化をさらに進めていきます。

② 防災公園グループの管理における基本理念

これまでの基本理念では、人々の命を守る「首都東京のシンボルパーク」をテーマに掲げ、災害対応力の強化とともに生物多様性に配慮した安全・安心な公園づくりを進め、魅力を発信してきました。

【基本理念】

「いつも」と「もしも」をつなぐ緑の拠点づくり～ さらに機能する防災公園へ～

公園の特性やこれまでの取組を受けて、今期は、「いつも」動植物の生息環境や成長を見守り、緑あふれる公園に集う人々と地域づくりを進めていくとともに、「もしも」の時に備え、地域の防災拠点としての災害対応力を一層強化させ、人々の命を守るため、このように基本理念を設定します。

今までの取組や通常の公園管理を通じて得た多様な経験とノウハウ

災害対応力向上の
ノウハウ



多彩な公園の
魅力アップ



緑や水、生きものを
守るノウハウ



③ 基本理念実現のための視点とノウハウの活用



視点①

災害対応力のアップデート

- 発災時の機能を発揮し、東京都機動班や区市の活動をサポートできるよう、組織体制を構築し、平常時から社内訓練を実施
- 区市との確認書締結と、防災訓練・防災フェスタ等での連携
- 地域住民とともに実施してきた防災訓練により、地域の災害対応力を向上
- 震災以外にも激甚化する気象災害や、噴火災害等の対応
- 地域住民や災害時要配慮者に対する支援の構築

【実績】発災時、公園にある防災関連施設（災害用トイレ、かまどベンチ等）を速やかに稼働させることができるように、近隣住民をはじめ関係者と共に地域防災訓練を実施しました。



多様な防災訓練の様子



視点②

地域連携によるパークライフ創出

- 地域の人々と一緒につくるイベントの実施
- 障害の有無にかかわらず誰もが安心して遊ぶことができるインクルーシブな環境の提供
- 気軽なボランティア参加や企業ボランティアの参加拡大
- パークミーティングによる、利用者の声を反映した公園管理



地域とともにつくるイベントの開催

【実績】パークミーティングでは、利用者や地域の方、子育て関連団体等の意見を聞くだけでなく、主体的に多くのイベントの運営にも加わっていただきました。また施設の改善等、維持管理にも意見をいただき、施設補修等に反映させました。



近隣住民の参加によるパークミーティング

環

視点③

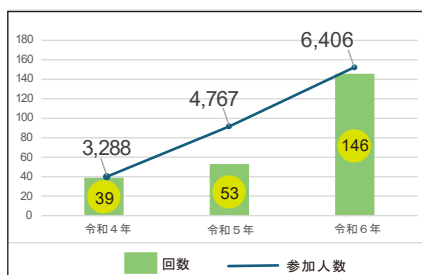
未来へつなぐ環境共生社会の実現

- 生物多様性保全戦略に基づいた希少動植物の把握と、環境に配慮した維持管理
- 地域と連携した野鳥や動植物の生育環境保全と環境教育
- 樹木点検アプリを活用した適切な樹木管理による、居心地良く過ごしやすい公園の提供
- 自然観察会等で公園に生息する動植物についての普及啓発

【実績】参考：自然観察会の実績推移

(令和4年～令和6年)

新型コロナウイルス感染症の猛威が落ち着いた時期(令和4年)から徐々に自然観察会の実施回数を増加させました。



自然観察会の実績推移



バイオネストの設置



誰もが参加できる自然観察会①②

④ 5年後の姿

私たちは基本理念とノウハウに基づき、防災公園グループを地域によって3エリア(区部西・区部東・多摩)それぞれに、グループ長を配置し、以下のような5年後の公園の姿を実現していきます。

<区部西>

<区部東>

<多摩>

<p>砧公園</p> <p>砧 みんなが一緒に遊び、笑顔の花が咲く公園</p>	<p>東白鬚公園</p> <p>鬚 世代を超えた地域交流のプラットフォーム公園</p>	<p>武蔵野中央公園</p> <p>武 みんなで花壇を育て、歴史ある原っぱを守る公園</p>
<p>駒沢オリンピック公園</p> <p>駒 スポーツで人と人をつなぎ、地域を元気にする公園</p>	<p>木場公園</p> <p>木 下町の伝統を継承しつつ新たな価値を生み出す地域の公園</p>	<p>府中の森公園</p> <p>府 遊んで、学んで、地域みんなの架け橋となる公園</p>
<p>代々木公園</p> <p>代 自然との共生、多様な文化を紡ぐ公園</p>	<p>汐入公園</p> <p>汐 ハーブ香る地域密着子育て公園</p>	<p>武蔵野の森公園</p> <p>森 歴史を継承し、緑豊かな環境を未来へ託す公園</p>
<p>善福寺川緑地</p> <p>善 地域で守り育てる癒しの緑と水の公園</p>	<p>舎人公園</p> <p>舎 地域の災害対応力向上をリードする公園</p>	<p>小金井公園</p> <p>小 「出会い」「つながり」「輝く」プラットフォームとなる公園</p>
<p>和田堀公園</p> <p>和 地元の生きものと友だちになれる公園</p>	<p>水元公園</p> <p>水 豊かな自然のある水辺環境に親しむ公園</p>	<p>東村山中央公園</p> <p>東 多世代がふれあい、こどもや生きものを育てる公園</p>
<p>城北中央公園</p> <p>城 遺跡を学び、五感を満たす自然体験公園</p>	<p>篠崎公園</p> <p>篠 地域と一緒に成長していく公園</p>	<p>東大和南公園</p> <p>大 歴史の遺産を大切に、子育ての輪を広げる公園</p>
<p>光が丘公園</p> <p>光 街全体が子育て応援団になる公園</p>	<p>葛西臨海公園</p> <p>葛 海辺環境を拠点に地域交流を深めていく公園</p>	<p>秋留台公園</p> <p>秋 花と緑を豊かに、誰もがスポーツを楽しめる公園</p>

(2) 指定管理者の責務

① 指定管理者の責務への考え方

都立公園の指定管理者として、改定された「パークマネジメントマスタープラン」及び「公園別マネジメントプラン」に基づく取組を進めるとともに、関連する「2050東京戦略」や「東京グリーンビズ」の主要施策についても積極的に推進する役割を果たします。

公の施設の管理運営にあたり、公平公正な観点から利用者サービスの向上を図ります。また、大規模自然災害や危険性の高い感染症への対応については、東京都と緊密に連携し、都民・利用者の安全確保に努めます。

② 指定管理者としての責務

ア) 法令・条例等に基づく必要な措置の確実な実施

- ・ 個人情報の保護に関する法律、東京都情報公開条例、東京都公文書等の管理に関する条例、東京デジタルファースト条例、東京都行政手続条例及び東京都サイバーセキュリティ対策基準等の遵守



■プライバシーマークの取得により、個人情報保護の管理レベルやお客様からの信頼度を向上

R7年7月に取得したプライバシーマークに基づく個人情報保護マネジメントシステムを構築・運用し、計画や実行、監査、改善と一連のプロセスを通じて、個人情報保護の取組を徹底します。

イ) 適正な契約発注の実施

- ・ 第三者への管理業務の一括委託の禁止
- ・ 東京都暴力団排除条例に基づく暴力団排除措置
- ・ 公益法人として公益性を重視した公平な入札機会の提供
- ・ 業務を委託する第三者に対しても、各法令等の規定に基づくよう監督 等

ウ) 労働関係法令の遵守と東京都が実施する労働環境確保のための施策等への配慮

- ・ 労働基準法、労働安全衛生法、労働契約法等の遵守
- ・ 公共サービス基本法に基づき都が実施する労働環境確保のための施策への配慮 等

エ) 指定管理者としての社会的責任を積極的に発揮する取組

●障害者に対する社会的障壁除去の実施について、必要かつ合理的な配慮

根拠となる 法令や条例等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 ・ 東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例 等
方 針	障害のある利用者からバリアを取り除くための対応を求められた場合、適切に対応し、互いに支え合う共生社会の実現に貢献します。
取 組	<ul style="list-style-type: none"> ○サービスセンター(以下SC)研修の実施 障害の内容に応じた丁寧な接遇を実施するため、東京都障害者差別解消法ハンドブック等を活用した研修を実施します。 ○情報コミュニケーションの基本的な配慮 ルビ付き文字や筆談、点字、読み上げ、分かりやすい表現への置き換え等、障害の内容に合わせて対話できる情報保障に取り組みます。 ○園内バリアフリー情報の発信 園内のバリアフリー情報を公開し、ユニバーサルデザインの視点による補修を進めます。 ○ヘルプマークへの理解を深める普及・啓発 ヘルプマークについて分かるポスターを園内に掲示します。


●障害者の雇用

根拠となる 法令や条例等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者の雇用の促進に関する法律 等
方 針	障害のある人もない人も、互いに支え合える多様な職場作りを進めます。「違い」に気づき、お互いの理解を深め配慮しようという助け合いを育み、新しい発想や視点を公園の管理運営に反映します。
取 組	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者合同面談会への出展及び職場体験実習の積極的な受け入れ 法定雇用率2.7%以上を目標とします。 ○障害特性に配慮した職場環境の提供 配属例：本社(総務部、公園事業部)、公園SC、庭園SC、霊園管理事務所、営業施設等

●公の施設における不当な差別的言動の防止

根拠となる 法令や条例等	・本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律 ・東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例 等
方 針	ヘイトスピーチ等の言動は、人々に不安・嫌悪感を与えるほか、人の尊厳を傷つけ差別意識を生む等、許される行為ではありません。職員や公園利用者が、国籍や文化の違いを理解し合い、お互いを思いやれるよう、人権についての意識啓発に取り組めます。
取 組	○人権研修の実施 ○ポスター掲示等による啓発 ○差別事象への迅速かつ的確な対応 誤解や差別意識の助長を防止




●事業活動に係る環境負荷の低減

根拠となる 法令や条例等	・東京都環境基本条例 ・東京グリーンビズ 等												
方 針	環境問題等の解決と生活の質の向上が求められる中、東京都環境基本条例に基づき、グリーン購入ガイドに準じた物品調達や、電気・ガス・水の使用量削減、発生材のリサイクル推進等により環境負荷の低減に努め、「持続可能な社会」の実現に向けて積極的に行動します。												
取 組	<div style="text-align: center;">  TOKYO PARKS 防災公園グループ ゼロエミッション宣言 </div> <p>指定管理期間の5年後を目標に、ゼロエミッション推進担当を設け、管理運営における環境負荷を定量的に把握し適正管理によって低減に取り組み、達成状況を見える化します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th><th>5年後の目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○再生可能エネルギーによる電力調達</td><td>社会情勢等を考慮し導入</td></tr> <tr> <td>○剪定枝等のリサイクル化</td><td>リサイクル率100%を維持 来園者が直接利用できる丸太ベンチ、 工作材料等への活用</td></tr> <tr> <td>○気候変動の影響による夏の暑さ対策</td><td>クールスポットとなる空間の環境整備・PR</td></tr> <tr> <td>○公園管理車両の非ガソリン化</td><td>電気自動車の導入推進</td></tr> <tr> <td>○エンジン工具の非ガソリン化</td><td>新規購入100%非ガソリン化 (停電時対応機器を除く)</td></tr> </tbody> </table>	指標	5年後の目標	○再生可能エネルギーによる電力調達	社会情勢等を考慮し導入	○剪定枝等のリサイクル化	リサイクル率100%を維持 来園者が直接利用できる丸太ベンチ、 工作材料等への活用	○気候変動の影響による夏の暑さ対策	クールスポットとなる空間の環境整備・PR	○公園管理車両の非ガソリン化	電気自動車の導入推進	○エンジン工具の非ガソリン化	新規購入100%非ガソリン化 (停電時対応機器を除く)
指標	5年後の目標												
○再生可能エネルギーによる電力調達	社会情勢等を考慮し導入												
○剪定枝等のリサイクル化	リサイクル率100%を維持 来園者が直接利用できる丸太ベンチ、 工作材料等への活用												
○気候変動の影響による夏の暑さ対策	クールスポットとなる空間の環境整備・PR												
○公園管理車両の非ガソリン化	電気自動車の導入推進												
○エンジン工具の非ガソリン化	新規購入100%非ガソリン化 (停電時対応機器を除く)												

「公益財団法人東京都公園協会 SDGs 宣言」

自分ではじめる、地域とつなぐ、公園 水辺から

わたしたちは、SDGsの様々な課題に応え、東京の魅力を向上する緑と水の空間を生み出し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

 <p>目標3: 公園や水辺を取り巻く 人々のニーズを捉え、 誰もが健やかに憩える場を つくります。</p>	 <p>目標 11: 防災力を高め、地域の人々 とのつながりを深め、安心 できる場所をつくります。</p>	 <p>目標 15: 四季折々の美しい緑と水を 守り育みます。</p>
---	--	--

2 人員配置計画等

(1) 人員配置計画

ア) 総括表

(単位：人)

管理組織(公園名等)	雇用形態			備考
	常勤職員	非常勤職員	その他(具体的に)	
本社統括組織 (区部西グループ)	16	2		
本社統括組織 (区部東グループ)	15	2		
本社統括組織 (多摩グループ)	14	1		
東白鬚公園	3	4	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
木場公園	6	6	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
砧公園	5	7	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
駒沢オリンピック公園	5	6	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備は公園内のスポーツ施設管理者と協力して実施
代々木公園	8	16	昼間警備委託3名	
善福寺川緑地	4	7	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
和田堀公園	4	7	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
汐入公園	3	4	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
城北中央公園	4	9	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
光が丘公園	6	11	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回

舎人公園	9	11	昼間警備委託 2 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
水元公園	5	9	昼間警備委託 2 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
篠崎公園	4	6	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
葛西臨海公園	9	7	昼間警備委託 2 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
武蔵野中央公園	3	4	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
府中の森公園	3	6	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
武蔵野の森公園	3	4	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
小金井公園	10	11	昼間警備委託 2 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
東村山中央公園	4	3	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
東大和南公園	3	4	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
秋留台公園	4	2	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
計	150	149		

※各管理組織の雇用形態の内訳を記入してください。常勤とは週 40 時間程度勤務し貴団体が複数年にわたり雇用する職員とします。

非常勤職員は、パート、アルバイト等臨時に契約する職員とします。

※「本社等」の欄には、貴団体の本社等統括組織に配置する公園管理に係る人員を記入してください。

※管理所のない公園については、備考欄にどのような体制をとるか記入してください。（〇〇公園管理所で対応、公園外に拠点を設置など）

イ) 公園別内訳 【本社 統括部署 区部西グループ】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	グループ長	区部西エリア 7 公園の統括責任者、 東京都等の関係機関に対する統括責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、 公園管理のマネジメント経験	○	－	－		40	
	SC 統括	業務責任者、東京都等の関係機関との事業調整窓 口、本社・SC 業務の統括	公園管理運営士、上級救命講習修了、 公園管理等経験	○	－	－		40	
	SC 統括（維持）	維持担当業務責任者、東京都等の関係機関との事 業調整窓口、本社・SC 業務の統括	上級救命講習修了、造園施工管理技士、 公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	自然普及担当係長	生物多様性業務責任者、ゼロエミッションの推進 東京都等の関係機関との事業調整窓口、 防災グループ全体の本社・SC 業務の統括	上級救命講習修了、ピオトープ施工管理士、 公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	業務担当者兼 防災担当者	管理運営業務全般、防災担当等	上級救命講習修了、防災士、防災介助士、 事務・施設管理運営等経験	○	－	－		40	
	業務担当者	管理運営業務全般等	上級救命講習修了、事務・施設管理運営等経験	○	－	－		40	
	工事担当者	グループの維持管理業務全般等 （施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理等）	上級救命講習修了、造園施工管理技士、 公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	工事担当者	グループの維持管理業務全般等 （施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理等）	上級救命講習修了、造園施工管理技士、 公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	工事担当者	グループの維持管理業務全般等 （施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理等）	上級救命講習修了、造園施工管理技士、 公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	造園技能リーダー	造園作業担当者（都派遣職員）	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能リーダー	造園作業担当者（都派遣職員）	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能リーダー	造園作業担当者（都派遣職員）	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	パークコーディネーター	広報、パートナーシップ、利用促進、 新規取組等	上級救命講習修了、公園管理経験、 エリアマネジメント経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	指定管理業務に関する事務等	事務・PC 操作等経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	指定管理業務に関する事務等	事務・PC 操作等経験	－	○	－		40	

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【本社 統括部署 区部東グループ】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	グループ長	区部東エリア 7 公園の統括責任者、東京都等の関係機関に対する統括責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、公園管理のマネジメント経験	○	－	－		40	
	SC 統括	業務責任者、東京都等の関係機関との事業調整窓口、本社・SC 業務の統括	公園管理運営士、上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	SC 統括（維持）	維持担当業務責任者、東京都等の関係機関との事業調整窓口、本社・SC 業務の統括	上級救命講習修了、造園施工管理技士、公園管理等経験	○	－	－		40	
	業務担当者兼 防災担当者	管理運営業務全般、防災担当等	上級救命講習修了、防災士、防災介助士、事務・施設管理運営等経験	○	－	－		40	
	業務担当者	管理運営業務全般等	上級救命講習修了、事務・施設管理運営等経験	○	－	－		40	
	工事担当者	グループの維持管理業務全般等 （施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理等）	上級救命講習修了、造園施工管理技士、公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	工事担当者	グループの維持管理業務全般等 （施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理等）	上級救命講習修了、造園施工管理技士、公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	工事担当者	グループの維持管理業務全般等 （施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理等）	上級救命講習修了、造園施工管理技士、公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	造園技能リーダー	造園作業担当者（都派遣職員）	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能リーダー	造園作業担当者（都派遣職員）	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	パークコーディネーター	広報、パートナーシップ、利用促進、新規取組等	上級救命講習修了、公園管理経験、エリアマネジメント経験	○	－	－		40	
	自然普及担当	生物多様性の保全、普及啓発等、ゼロエミッションの推進	上級救命講習修了、ピオトープ施工管理士、公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	指定管理業務に関する事務等	事務・PC 操作等経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	指定管理業務に関する事務等	事務・PC 操作等経験	－	○	－		30	

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
 ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【本社 統括部署 多摩グループ】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他（具体的に）		
管理 所配置 人員	グループ長	多摩エリア 7 公園の統括責任者、東京都等の関係機関に対する統括責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、公園管理のマネジメント経験、	○	－	－		40	
	SC 統括	業務責任者、東京都等の関係機関との事業調整窓口、本社・SC 業務の統括	公園管理運営士、上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	SC 統括（維持）	維持担当業務責任者、東京都等の関係機関との事業調整窓口、本社・SC 業務の統括	上級救命講習修了、造園施工管理技士、公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	業務担当者兼 防災担当者	管理運営業務全般、防災担当等	上級救命講習修了、防災士、防災介助士、事務・施設管理運営等経験	○	－	－		40	
	管理運営職員	管理運営業務全般等	上級救命講習修了、事務・施設管理運営等経験	○	－	－		40	
	工事担当者	グループの維持管理業務全般等（施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理等）	上級救命講習修了、造園施工管理技士、公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	工事担当者	グループの維持管理業務全般等（施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理等）	上級救命講習修了、造園施工管理技士、公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	造園技能リーダー	造園作業担当者（都派遣職員）	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能リーダー	造園作業担当者（都派遣職員）	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	造園技能担当者	造園作業担当者	上級救命講習修了、造園技能士、公園等管理経験	○	－	－		40	
	パークコーディネーター	広報、パートナーシップ、利用促進、新規取組等	上級救命講習修了、公園管理経験、エリアマネジメント経験	○	－	－		40	
	自然普及担当	生物多様性の保全、普及啓発等、ゼロエミッションの推進	上級救命講習修了、ビオトープ施工管理士、公園等工事の施工管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	指定管理業務に関する事務等	事務・PC 操作等経験	－	○	－		40	

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
※職員一人ごとに記入してください。
※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定の上記入してください。
※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【東白鬚公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所配置 人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	維持管理責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務 委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【木場公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 (具体的に)		
	園長	木場公園の統括責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士 公園管理のマネジメント経験、 公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副園長	管理運営責任者、 東京都等の関係機関との管理運営調整窓口	公園管理運営士、上級救命講習修了、 防火・防災管理講習修了、 公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、管理運営業務等	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、防災介助士、 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【砦公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、管理運営業務等	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、接客・経理・広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客・経理・広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－			40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客・経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客・経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客・経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客・経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
業務 委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうゑ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【駒沢オリンピック公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
14 管理 所配置 人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【代々木公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 (具体的に)		
管理 所配置 人員	園長	代々木公園の統括責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士 公園管理のマネジメント経験、 公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副園長	管理運営責任者、 東京都等の関係機関との管理運営調整窓口	公園管理運営士、上級救命講習修了、 防火・防災管理講習修了、 公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	技術担当係長	維持管理業務の統括責任者、 東京都等の関係機関との維持管理調整窓口	上級救命講習修了、防火・防災管理講習修了、 造園施工管理技士、 公園等の維持管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、防災介助士、 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	

	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
委託業務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【善福寺川緑地】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	和田堀公園を含む
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等（和田堀公園含む）		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【和田堀公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所配置 人員	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、 施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、 施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、 施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、 施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
業務 委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【汐入公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者 事業推進責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	維持管理責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【城北中央公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他（具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
 ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【光が丘公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所配置 人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験3年以上	○	—	—		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	—	—		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、接客、経理、広報・催事等経験	○	—	—		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	—	—		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	—	—		40	
	担当者	維持管理担当者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	—	—		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 弓道場利用に関する管理等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 弓道場利用に関する管理等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 弓道場利用に関する管理等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	—	○	—		40	

業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【舎人公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所配置 人員	園長	舎人公園の統括責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、公園管理のマネジメント経験、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副園長	管理運営責任者、東京都等の関係機関との管理運営調整窓口	公園管理運営士、上級救命講習修了、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	技術担当係長	維持管理業務の統括責任者、東京都等の関係機関との維持管理調整窓口	上級救命講習修了、防火・防災管理講習修了、造園施工管理技士、公園等の維持管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、防災介助士接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	電気主任技術者	非常用発電設備を含めた園内の電気設備の主任技術者（舎人公園における電気設備の保安責任者）	上級救命講習修了、第三種電気主任技術者、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 陸上競技場に関する管理等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 陸上競技場に関する管理等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	

	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
※職員一人ごとに記入してください。
※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【水元公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者 維持管理責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	水生植物センター解説業務等	上級救命講習修了、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	

業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【篠崎公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他（具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【葛西臨海公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	園長	葛西臨海公園の統括責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、公園管理のマネジメント経験、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副園長	管理運営責任者、東京都等の関係機関との管理運営調整窓口	公園管理運営士、上級救命講習修了、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	技術担当係長	維持管理業務の統括責任者、東京都等の関係機関との維持管理調整窓口	上級救命講習修了、防火・防災管理講習修了、造園施工管理技士、公園等の維持管理経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、防災介助士、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	担当者	維持管理担当者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	

業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【武蔵野中央公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者 事業推進責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	維持管理責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、 施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、 施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【府中の森公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者、事業推進責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼防災推進リーダー	維持管理責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【武蔵野の森公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	—	—		40	
	副 SC 長	業務責任者 事業推進責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験 接客、経理、広報・催事等経験	○	—	—		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	維持管理責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、維持管理経験	○	—	—		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	—	○	—		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	—	○	—		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	—	○	—		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		—	—	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		—	—	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		—	—	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【小金井公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理 所配置 人員	園長	小金井公園の統括責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、公園管理のマネジメント経験、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副園長	管理運営責任者、東京都等の関係機関との管理運営調整窓口	公園管理運営士、上級救命講習修了、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	技術担当係長	維持管理業務の統括責任者、東京都等の関係機関との維持管理調整窓口	上級救命講習修了、防火・防災管理講習修了、造園施工管理技士、公園等の維持管理経験	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当者	事業推進担当者	上級救命講習修了、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 スポーツ施設管理センター、弓道場	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 スポーツ施設管理センター、弓道場	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 スポーツ施設管理センター、弓道場	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 スポーツ施設管理センター、弓道場	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【利用サービス】 スポーツ施設管理センター、弓道場	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	

	パークスタッフ	【利用サービス】 スポーツ施設管理センター、弓道場	救命講習修了、 接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
委託業務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうゑ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【東村山中央公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常 勤	非常勤	委 託	その他 （具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
委託業務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【東大和南公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理所配置人員	SC 長	管理運営責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、防火・防災管理講習修了、公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者 事業推進責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	維持管理責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【利用サービス】 SC 受付、指定管理業務に関する事務等	救命講習修了、接客、経理、または類似業務経験	－	○	－		30	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ) 公園別内訳 【秋留台公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他 （具体的に）		
管理所 配置人員	SC 長	管理運営責任者 維持管理責任者	公園管理運営士、上級救命講習修了、防災士、 防火・防災管理講習修了、 公園管理等経験 3 年以上	○	－	－		40	
	副 SC 長	業務責任者 事業推進責任者	上級救命講習修了、公園管理等経験	○	－	－		40	
	担当責任者兼 防災推進リーダー	事業推進責任者、防災担当	上級救命講習修了、防災士、 接客、経理、広報・催事等経験	○	－	－		40	
	担当責任者	維持管理責任者	上級救命講習修了、維持管理経験	○	－	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、 施設管理、または類似業務経験	－	○	－		40	
	パークスタッフ	【園地サービス】 巡回、施設点検、直営作業、利用指導等	救命講習修了、 施設管理、または類似業務経験	－	○	－		30	
委託業務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			
	警備員（夜間）	夜間の園内巡回、利用者指導等		－	－	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

38

[illegible]

39

本社 統括部署 区部西グループ	勤務 時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
造園技能担当者	40	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	○	○	○					○	○	○	○	有			○	○	○
造園技能担当者	40	○	○	有	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○
造園技能担当者	40	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	○	○	有					○	○	○	○	○			○	○	○
パークコーディネーター	40	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	有		○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○
常勤職員出勤人数		16	16	15	15	15	0	0	15	15	15	15	15	2	5	14	14	14	12	11	0	0	15	15	16	15	15	0	0	15	16	16
パークスタッフ	40	○	○	○	○	研修			○	○		○	○			○	○	○		○			○	○	有	○	○			○		○
パークスタッフ	40	○	○	○	○	○			○		○	○	○			○	研修	○	○	○			○		○		有			○	○	○
非常勤職員出勤人数		2	2	2	2	2	0	0	2	1	1	2	2	0	0	2	2	2	1	2	0	0	2	1	1	1	1	0	0	2	1	2
総出勤数		18	18	17	17	17	0	0	17	16	16	17	17	2	5	16	16	16	13	13	0	0	17	16	17	16	16	0	0	17	17	18
行事等		月初提出												イベント	イベント		履行確認															
防災無線訓練				●							●						●								●							●
※○：出勤者 有：有休		■：当日の責任者 ●：実施																														

40

[illegible]

41

[illegible]

42

[illegible]

ウ) 職員ローテーション表【本社 統括部署 多摩グループ 2/2】

本社 統括部署 多摩グループ	勤務 時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
パークコーディネーター	40	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	有	○	○	○		○	○	○		○	○			○	○	○
自然普及担当	40	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	有	○	○		○	○	○	○		○			○	○	○
常勤職員出勤人数		14	14	14	14	14	0	0	14	12	12	13	12	0	0	13	12	12	14	13	3	4	11	12	12	12	12	0	0	14	14	14
パークスタッフ	40	○	○		○	○			○	有	○		○			○	○		○	○			○	○	研修	○	○			○	○	○
非常勤職員出勤人数		1	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1
総出勤数		15	15	14	15	15	0	0	15	12	13	13	13	0	0	14	13	12	15	14	3	4	12	13	13	13	13	0	0	15	15	15
行事等		月初提出															履行確認			イベント	イベント											
防災無線訓練				●							●						●								●							●
※○：出勤者 有：有休		■：当日の責任者 ●：実施																														

ウ) 職員ローテーション表【東白鬚公園】

東白鬚公園	勤務 時間	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水
SC長	40	PM 出張	○	○		○	○	○	○		○		○	○	○		○	○	○		○	○	○		PM 出張		○	○	○	有		○
副SC長	40	○	○	○	○		○	○		○	有	○			○	○	○	○		○	○	○		○	○			○		AM 研修	○	○
担当責任者兼 防災推進リーダー	40	○	有	○	○		○		○	○		○	○	○		○	○		○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○
常勤職員出勤人数		3	2	3	2	1	3	2	2	2	1	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	3	1	2	2	3
パークスタッフ	30		○	○	○				○	○	○		○				○		○	○		有	○		○		○					○
パークスタッフ	30	○				○	○	○				○		○	○				有		○	○		○		○		○	○			○
パークスタッフ	40	○		○		○	○		○		○		○	○	○	○	有	○	○	○	○				○		○	○	○		○	
パークスタッフ	30		○		○		有	○		○		○			○	○			PM 研修			○	○			○		○		○	○	
非常勤職員出勤人数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	1	1	3	2	2	2	2	1	2	2	2	3	2	1	2	2
総出勤数		5	4	5	4	3	5	4	4	4	3	4	4	4	5	4	4	3	5	4	4	5	4	3	4	4	4	6	3	3	4	5
行事等		月初提出／ 墨田区無線 交信訓練		サービ スセン ター全 体会議	夜間パ トロール				近隣共 同作業	ボラン ティア 活動	遊具点 検			地域連 携防災 訓練	イベン ト		衛星携 帯電話 訓練		防災関 連施設 点検（ 目視）						WEBセン ター長 会議 エリア 情報連 絡会議	樹木点 検	防災推 進リー ダー会 議（WEB）					
防災無線訓練				●							●							●							●							●
※○：出勤者 有：有休		■：当日の責任者 ●：実施																														

45

※○：出勤者 ■：当日の責任者
有：有休 ●：実施

46

※○：出勤者 ■：当日の責任者
有：有休 ●：実施

47

[illegible]

48

[illegible]

49

※○：出勤者
有：有休

■：当日の責任者
●：実施

50

※○：出勤者 ■：当日の責任者
有：有休 ●：実施

51

※○：出勤者 ■：当日の責任者
有：有休 ●：実施

ウ) 職員ローテーション表【汐入公園】

[illegible]

55

※○：出勤者 ■：当日の責任者
有：有休 ●：実施

ウ) 職員ローテーション表【光が丘公園 1/2】

光が丘公園	勤務 時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水						
SC長	40	PM 出張	○	○		○	○	○	○		○		○	○	○			○	○	PM 出張		○	○	○	○	○		○	○	○	有		○					
副SC長	40	○	○		○	○	○	○		○	有	○		○	○	○	○			○	○	○		○	○	○		○		○	○	○						
担当責任者兼 防災推進リーダー	40	○	有	○	○			○	○	○		○	○		○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○						
担当者	40		○	○	○	○	○	○	○		○		○	○		○	○		○	○	○		○	○	○	○		○	○	AM 研修	有							
担当責任者	40	有	○	○	○		○	○		○	○	○		○	○		○		○	○		○	○	○		○	○		○	○	○	○						
担当者	40	○	○		○	○	○		○	○		○	○	○		○		○	○	有	○	○		○	○	○		○	○	○	○							
常勤職員出勤人数		4	5	4	5	4	5	5	4	4	3	4	4	5	4	4	3	3	5	5	3	5	4	6	4	5	3	5	4	5	4	4						
行事等		月初提出／スポーツ施設受付			夜間パトロール				献血	B B Q 受付	遊具点検		視 防 災 関 連 施 設 点 検 （目	イ ベ ン ト	イ ベ ン ト		衛星携帯電話訓練		議 サ ー ビ ス セ ン タ ー 全 体 会	エ リ ア 情 報 連 絡 会 議		フリーマーケット			W E B センター長会議	樹木点検	（ W E B ） 防 災 推 進 リ ー ダ ー 会 議											
防災無線訓練				●							●							●							●							●						
※○：出勤者 有：有休					■：当日の責任者 ●：実施																																	

55

[illegible]

ウ) 職員ローテーション表【舎人公園 1/2】

舎人公園	勤務 時間	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水
園長	40	PM 出張	○	○		○	○	○	○		○		○	○	○		PM 出張	○	○		○	○		○	PM 出張		○	○	○	有		○
副園長	40	○		○	○	○		○	○	○	有	○		○	○	○	PM 出張			○	○	○	○		○			○		○	○	○
技術担当係長	40	○	有	○	○		○		○	○		○	○		○	○	○		○	○			○	○	○	○	○		○	○	○	○
副SC長	40	○	○	有	○		○		○	○		○	○		○	○			○	○				○	○	○	○		○	○	○	○
担当責任者兼 防災推進リーダー	40	○	○	○	○		○	○	○		○		○	○		○	○	○		○	○		○	○	○		○	○	○	○	有	
担当者	40	○	○	○	○		○	○		有	○	○		○	○		○		○	○		○	○	○		○	○		○	AM 研修	○	○
担当者	40	有	○	○	○		○	○		○	○	○		○	○		○		○	○		○	○	○		○	○		○	AM 研修	○	○
担当責任者	40	○	○		○	○	○		出張	○		○	○	○		○		○	○	有	○	○		○	○	○		○	○	○	○	
電気主任技術者	40		○	○	有	○	○		○	○	○		○	○		○	○	○	○		○		○	○	○	○		○		○	○	○
常勤職員出勤人数		7	7	7	7	4	8	5	7	6	5	6	6	7	6	6	7	4	7	6	5	5	6	8	7	7	6	5	7	8	7	7
行事等		月初提出 ／BBQ受付		サービスセンター 全体会議	夜間パトロール		パークミーティング	ドッグラン清掃	近隣共同作業	陸上競技場抽選会	遊具点検			地域連携防災訓練	地区町会長会議	ドッグラン清掃	足立区無線訓練 履行確認／衛星携帯 電話訓練			防災関連施設点検 (目視)					エリア情報連絡会議	樹木点検	防災推進リーダー 会議(WEB)					
防災無線訓練				●							●						●							●								●
※○：出勤者 有：有休		■：当日の責任者 ●：実施																														

ウ) 職員ローテーション表【舎人公園 2/2】

舎人公園	勤務 時間	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水		
パークスタッフ	40		○	有		○	○	○		○		○	○			○	○	○			○	○	○	○			○	○	○	○	○			
パークスタッフ	40	○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	有		○	○		○	○		○	○		○	○				
パークスタッフ	40	○		○	○		○	○		○		○	○	○		有	○		○	○		○		○	○			○		○	○	○		
パークスタッフ	30		○	○	○		○	○		○	○	○		○	○	○				○	○	○			○		○	○	○		有	○		
パークスタッフ	30	○		○	○	○	○		○	○	○		○			○		○	○		○		○	有		○	○	○		○	○			
パークスタッフ	30	○			○	○	○	○						○	○				有		○	○		○		○		○	○			○		
パークスタッフ	30	○		○		○	○		○		○			○	○		有	○		○	○				○			○	○					
パークスタッフ	40	○	○		○		有	○		○		○	○		○	○		○	PM 研修			○	○	○		○		○	○	○	○			
パークスタッフ	30			○			○	○			○		○	○	○	○				○	○	○		○				有	○			○		
パークスタッフ	30	○			○	○	○	○						○	○				有		○	○		○		○		○	○			○		
パークスタッフ	30	○		○		○	○		○		○			○	○		有	○		○	○				○			○	○					
非常勤職員出勤人数		8	4	6	7	7	9	8	4	5	6	5	5	8	8	5	3	5	3	6	9	7	4	7	4	5	4	9	9	5	4	5		
総出勤数		15	11	13	14	11	17	13	11	11	11	11	11	15	14	11	10	9	10	12	14	12	10	15	11	12	10	14	16	13	11	12		
行事等		月初提出／ B B Q 受付		サー ビスセ ンター 全体会 議	夜間パ トロー ル		パー クミー ティン グ	ドッ グラン 清掃	近隣 共同作 業	陸上 競技場 抽選会	遊具 点検			地域 連携防 災訓練	地区 町会長 会議	ドッ グラン 清掃	足立 区無線 訓練 履行確 認／衛 星携帯 電話訓 練			防災 関連施 設点検 （目視）					エリ ア情報 連絡会 議	樹木 点検	防災 推進リー ダー会 議（W E B）							
防災無線訓練				●							●							●						●								●		
※○：出勤者 有：有休		■：当日の責任者 ●：実施																																

ウ) 職員ローテーション表【水元公園 1/2】

水元公園	勤務 時間	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水
SC長	40	PM 出張	○	○		○	○	○	○		○		○	○	○		○	○	○		○	○	○		PM 出張		○	○	○	有		○
副SC長	40	○		○	○	○	○		○	有	○			○	○	○				○		○	○	○	○	○		○	○	AM 研修	○	
担当責任者兼 防災推進リーダー	40	○	有	○		○	○	○	○			○	○		○	○	○		○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○
担当者	40	○	○		○	○	○		出張		○	○	○	○		○	○	○	○		○		○	○	○	○		○	○	○	有	
担当責任者	40	有	○	○	○		○	○		○	○	○		○	○			○	○	○		○	○	○		○	○		○	○	○	○
常勤職員出勤人数		4	3	4	3	4	5	4	3	2	3	4	3	4	4	3	3	3	4	3	2	4	5	4	3	4	3	4	4	4	3	3
行事等		月初提出／ B B Q 受付		サービスセンター 全体会議	夜間パトロール	安全衛生委員会	パークミーティング		近隣共同作業	陸上競技場抽選会	遊具点検				地区町会長会議	ドッグラン清掃	葛飾区無線訓練 衛星携帯電話訓練		高所作業	防災関連施設点検（目視）					エリア情報連絡会議 WEBセンター長会議	樹木点検	防災推進リーダー会議（WEB）					
防災無線訓練				●							●							●							●							●
※○：出勤者 有：有休		■：当日の責任者 ●：実施																														

ウ) 職員ローテーション表【水元公園 2/2】

[illegible]

60

[illegible]

ウ) 職員ローテーション表【葛西臨海公園 1/2】

[illegible]

62

[illegible]

ウ) 職員ローテーション表【武蔵野中央公園】

[illegible]

ウ) 職員ローテーション表【府中の森公園】

府中の森公園	勤務時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
SC長	40	PM出張	○	○		○	○	○		○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○		○		AM出張	○	○	有		○
副SC長	40	○	○	○	○		○	○	○		有	○		○	○	○			○	○		○		○	○	○	○		○	AM研修	○	○
担当責任者兼 防災推進リーダー	40	○	有	○	○		○		○	○		○	○		○		○	○	○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○
常勤職員出勤人数		3	2	3	2	1	3	2	2	2	1	2	2	2	3	1	2	2	3	2	1	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	3
パークスタッフ	40	○	○		○				出張	出張	○		○	○	○		○		○	○		有	○		○	○	○		○		○	○
パークスタッフ	30	有	○	○			○	○		出張		○	○			○		○				○		○				○		○	○	
パークスタッフ	30		○		○	○			○		○	○		○			○	有		○	○		○			○	○			○		
パークスタッフ	40	○	○		○	○	○	○		○		○		○	○		○		研修		○	○		○		○		○	○	○		有
パークスタッフ	40	○		○	○	○	○		○		○			○	○	○	有	○		○	○		○		○		○	○	○		○	○
パークスタッフ	30	○		○			○		○		○				○	○		○		有	○		○		○			○			○	○
非常勤職員出勤人数		4	4	3	4	3	4	2	4	3	4	3	2	4	4	3	3	3	2	3	4	2	4	2	3	3	2	3	4	3	4	3
総出勤数		7	6	6	6	4	7	4	6	5	5	5	4	6	7	4	5	5	5	5	5	5	6	4	5	5	5	5	6	5	6	6
行事等		月初提出／彫刻点検			夜間パトロール				共同作業	高齢者地域支援連絡会／共同作業	パークミーティング／遊具点検			ボランティア活動日	ボランティア活動日	府中子育て会議	衛星携帯電話訓練		サービスセンター全体会議			早朝パトロール			WEBセンター長会議 フリマ抽選会	樹木点検	エリア情報連絡会議 防災推進リーダー会議（WEB）	にじーの日の 八館連絡会議		防災関連施設点検（目視）		
防災無線訓練				●							●							●							●							●

※○：出勤者
有：有休

■：当日の責任者
●：実施

※○：出勤者 ■：当日の責任者
有：有休 ●：実施

ウ) 職員ローテーション表【小金井公園 1/2】

小金井公園	勤務時間	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水
園長	40	PM出張	○	○		○	○	○	○		○		○	○	○		○	PM出張	○		○	○	○		○		AM出張	○	○	有		○
副園長	40	○		○	○	○	○	○		○	有	○		○	○	○		PM出張		○		○	○	○	○	○		○		○	○	○
技術担当係長	40	○		有	○			○	○	○		○	○		○	○	○		○	○		○	○	○		○	○	○		AM研修	○	○
副SC長	40	○	○	○	○		○	○	○		○		○	○		○	○		○	○	○		○	○	○	○		○	○		○	有
担当責任者兼 防災推進リーダー	40	有	○	○	○		○	○		○	○	○		○	○		○		○	○		○	○	○		○	○		○	○	○	○
担当者	40	○	○		○	○	○		○	○		○	○	○		○		○	○	有	○	○		○	○	○		○	○	○	○	
担当者	40	○	有	○	○			○	○	○		○	○		○	○	○		○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○
担当者	40	○	○	○		○	○	○	○		○		○	○		○	○	○	○		○		○	○	○	○		○	○	○	有	
担当者	40	○	○	○	○		○	○		○	○	○		有	○		○		○	○		○	○	○		○	○		○	○	○	○
担当責任者	40	○	○	○	有		○	○		○	○	○		○	○			○	○	○		○	○	○		○	○		○	○	○	○
常勤職員出勤人数		9	7	8	7	4	8	9	6	7	6	7	6	7	7	6	7	5	9	7	4	8	9	9	5	9	6	7	7	8	8	7
行事等		月初提出／ BBQ受付			夜間パトロール	安全衛生委員会		パークミーティング	共同作業	共同作業	遊具点検		ボランティア活動日	イベント	イベント	ドッグラン清掃	衛星携帯電話訓練	履行確認	サービスセンター全体会議			早朝パトロール			WEBセンター長会議／副園長会議	樹木点検	エリア情報連絡会議 防災推進リーダー会議（WEB）			防災関連施設点検（目視）		
防災無線訓練				●							●							●							●							●

※○：出勤者 ■：当日の責任者
有：有休 ●：実施

67

[illegible]

ウ) 職員ローテーション表【東村山中央公園】

東村山中央公園	勤務時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
SC長	40	PM出張	○	○		○	○	○	○		○		○	○	○		○	○	○		○	○	○		○		AM出張	○	○	有		○
副SC長	40	○	○		○	○	○			○	有	○		○	○	○			○	○		○	○	○	○	○		○		AM研修	○	○
担当責任者兼 防災推進リーダー	40	○	有	○	○			○	○	○		○	○		○	○	○	○		○		○	○	○		○	○		○	○	○	○
担当責任者	40	○	○	○		○	○		○	○	○	○		○		○	有	○		○	○		○	○		○	○		○	○	○	○
常勤職員出勤人数		4	3	3	2	3	3	3	3	3	2	3	2	3	3	3	2	3	2	3	2	3	4	3	2	3	3	2	3	3	3	4
パークスタッフ	40	○	○		○				○	○	○		○	○	○		○		○	○		有	○		○	研修	○		○		○	○
パークスタッフ	40		○		有	○	○	○		○		○	○			○	○	○			○	○	○	○			○	○	○	○	○	
パークスタッフ	30	○			○	○	○	○						○	○				有		○	○		○		○		○	○			○
非常勤職員出勤人数		2	2	0	2	2	2	2	1	2	1	1	2	2	2	1	2	1	1	1	2	2	2	2	1	2	2	2	3	1	2	2
総出勤数		6	5	3	4	5	5	5	4	5	3	4	4	5	5	4	4	4	3	4	4	5	6	5	3	5	5	4	6	4	5	6
行事等		月初提出			夜間パトロール				共同作業	共同作業	遊具点検		ボランティア活動日	イベント	イベント		衛星携帯電話訓練		サービスセンター全体会議			早朝パトロール			WEBセンター長会議	樹木点検	エリア情報連絡会議 防災推進リーダー会議 （WEB）			防災関連施設点検（目視）		
防災無線訓練				●							●							●							●							●
※○：出勤者 有：有休		■：当日の責任者 ●：実施																														

ウ) 職員ローテーション表【東大和南公園】

東大和南公園	勤務時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
SC長	40	PM出張	○	○		○	○	○	○		○		○	○	○		○	○	○		○	○	○		○		AM出張	○	○	有		○
副SC長	40	○	○		○	○	○	○		○	有	○		○		○	○		○	○		○		○	○	○	○		○	AM研修	○	○
担当責任者兼 防災推進リーダー	40	○	有	○	○		○	○	○			○	○		○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○
常勤職員出勤人数		3	2	2	2	2	3	3	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	2	1	3	2	2	2	2	3	2	3	2	1	3
パークスタッフ	40	○	○		○				○	○	○		○	○	○		○		○	○		有	○		○	○	○		○		○	○
パークスタッフ	30		○	○		有		○		○		○				○	○		○			○	○	○		○			○	○		
パークスタッフ	40	○			○	○	○	○	出張			○	○	○	○			○	有		○	○		○		○		○	○	○		○
パークスタッフ	30	○		研修		○	○		出張		○			○	○		有	○		○	○				○			○	○			
非常勤職員出勤人数		3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	3	3	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2
総出勤数		6	4	4	4	4	5	5	5	3	3	4	4	5	5	3	4	4	5	4	3	5	4	4	4	4	5	4	6	4	3	5
行事等		月初提出			夜間パトロール		イベント	イベント	共同作業	共同作業	遊具点検		ボランティア活動日				衛星携帯電話訓練		サービスセンター全体会議			早朝パトロール			WEBセンター長会議	樹木点検	エリア情報連絡会議 防災推進リーダー会議（WEB）			防災関連施設点検（目視）		
防災無線訓練				●							●							●							●							●
※○：出勤者 有：有休																																

※○：出勤者
有：有休

■：当日の責任者
●：実施

70

※○：出勤者 ■：当日の責任者
有：有休 ●：実施

このページは空白です

(2) 組織体制・指揮命令系統と役割分担

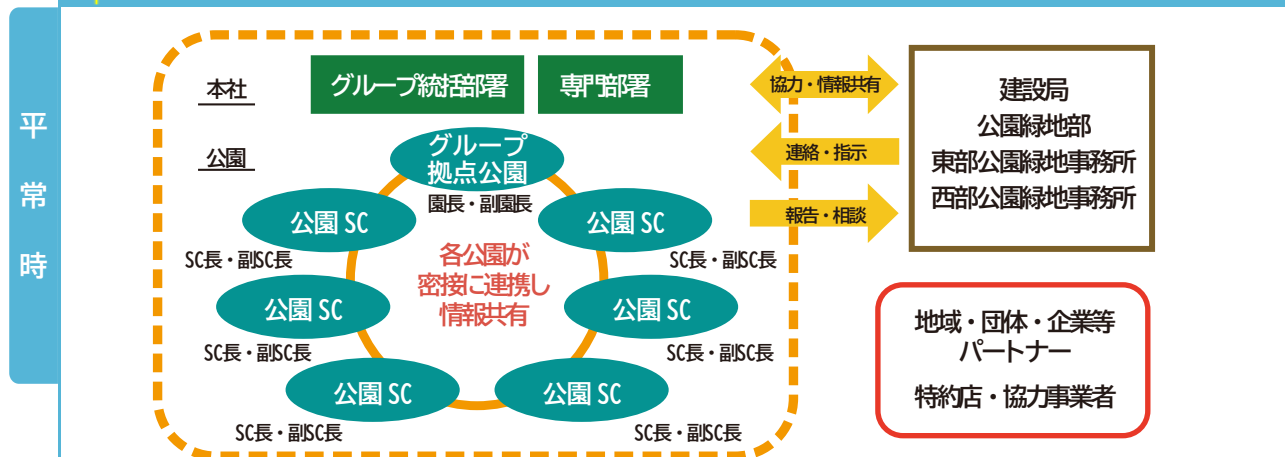
① 組織体制・指揮命令系統への考え方

組織的で明確な管理体制と指揮命令系統を構築し、**関係各所と連携した円滑な管理運営により高い水準の公園マネジメントを推進**し、地域の活性化を目指します。

緊急時や災害時には「**都立公園震災時利用計画**」に基づく組織的な初動対応と、防災機能の確実な発揮により、地域の避難場所としての役割を果たします。

② 状況別の連絡調整機能

☀️ 円滑な指揮命令系統と一体的な組織体制を確立



- ・公園管理所を、利用者が気軽に訪れ、情報やサービスを受けられるSCとして運営します。管理所のない和田堀公園は、善福寺川緑地SCが一体的に管理しています。
- ・SCには管理運営責任者としてSC長を配置するとともに、大型公園として多様な主体と連携・統括する必要のある代々木公園、木場公園、舎人公園、葛西臨海公園、小金井公園には公園長を配置し、地域に根差した公園の管理運営を実施します。
- ・公園緑地部、東部公園・西部公園緑地事務所と随時事業調整のための協議を行うほか、緊密な報告・相談を通じて情報の共有に努めます。また、連絡・指示事項については適切かつ迅速に対応します。
- ・地元自治体、警察、消防等の関係機関や地域団体、企業、特約店、協力事業者との連携による円滑な管理運営を行います。

☀️ 機能的な役割分担を設定

- ・防災公園グループを地域によって**3エリア（区部西・区部東・多摩）**それぞれに、グループ長を配置し、地域特性を踏まえた戦略的な公園運営、各事業における推進等を指揮・監督します。
- ・SC統括はグループ長を補佐し、各公園と本社専門部署を束ねグループの事業推進を担います。
- ・本社はグループの新規取組や専門業務、共通業務、グループ事業推進の強化・支援、適切な事業・予算執行の監理を担当します。

☀️ 万全な防災体制

- ・これまでの防災訓練で培った実績と、ノウハウを反映させた公園協会独自の「**震災対応マニュアル**」を各公園に配備します。
- ・発災に備え、災害対策本部の立ち上げや全社職員が指定された公園等に参集する組織的な災害対応体制を整え、年間複数回実施する社内訓練で定着を図ります。
- ・水害や河川氾濫の独自のタイムラインにより事前の備えを徹底するとともに、気象専門会社から情報収集を行い、状況に応じて園内点検（枯れ枝・かかり枝等の点検）を実施します。

☀️ 正確な公金管理と厳格な個人情報管理

- ・SC長を現金管理責任者とし、金銭等取扱業務に関する基本ルールの運用と本社とのダブルチェック体制、朝夕礼時に行う事務KYミーティングにより、窓口での公金徴収から振込、報告まで正確な事務処理を行います。
- ・公園協会の個人情報の保護に関する規程や「個人情報記載書類の取り扱いガイドライン」に基づき、SCが所有するボランティアや催事関係者、イベント参加者等の個人情報を厳格に管理します。

🌙 24時間の緊急連絡体制を確保

夜間

- ・警備会社による建物機械警備に加え、緊急連絡及び参集体制を常時整えます。
- ・夜間の事件事故等が発生した場合に備え、各グループ長への即時情報共有と指揮命令を可能にする体制ならびに警察、消防、警備会社等と緊急連絡体制を構築します。
- ・夜間の気象災害に備え、事前に専門事業者との連絡体制を確保します。
- ・警察からの要請や年末年始、桜花期、夜間イベント時等、施設管理上の支障が懸念される場合は、特別巡回体制を構築します。
- ・緊急案件が発生した場合は、職員が急行し、状況確認や措置対応等を東京都に報告します。

夜間対応の実績



- 夜間巡回対応
- 桜花期対応
- 海外要人警備対応
- 災害等緊急参集対応
- 事件事故対応他

災害発生時

🌪️ 気象災害

- ・気象災害時には「気象災害対策計画書」に基づき、気象災害対策本部を設置し、迅速に被害状況を把握し、利用者や地域の安全確保を最優先に対処します。
- ・気象情報会社の「気象警報等予測配信システム」導入でスピーディーな情報把握と関係者への共有を行います。

🏠 感染症流行

- ・感染症が流行した場合、東京都や保健所等の指示に基づき、各公園で感染拡大防止を徹底し利用者の安全を確保します。
- ・社会的影響の大きい事案については、本社に対策本部を設置し、東京都の指示のもと組織的に対応します。

実績：新型コロナウイルス感染症対策本部会議
関係機関と緊密に連携し、感染拡大を防止するための全社的な取組の決定機関を設置(令和2年3月)

🔥 震災

- ・「震災対応マニュアル」に基づき、全職員による災害対応体制を整えます。

震災発生時

- ・震度に応じた初動対応を開始
- ・東京都の非常配備時は全施設参集

震災発生直後～緊急体制解除

- ・震度に応じた職員参集
- ・災害対策本部、現場対策班を立ち上げ被害状況、避難者状況を配備体制解除まで東京都と随時情報共有

復旧対応

- ・甚大な被害の本格復旧に向けては、東京都の指示に従って実施

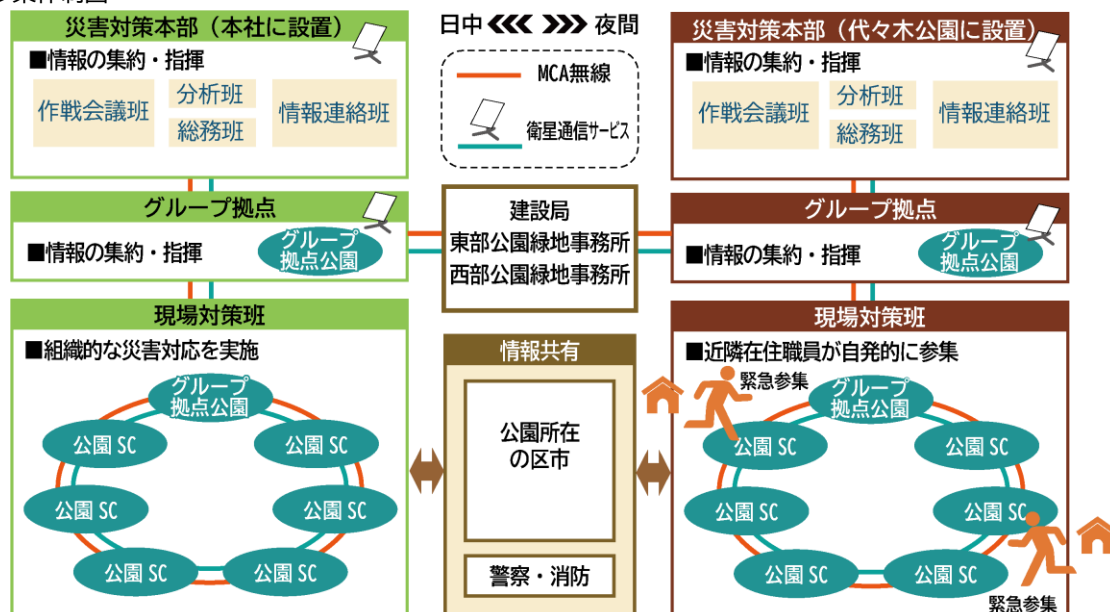
- ・代々木公園、舎人公園、小金井公園はSC配備の防災無線の拠点となって、災害対策本部と被害状況等の情報伝達を行います。
- ・組織的な指示命令系統の下、各公園は情報収集や現場対応を実施します。
- ・組織のスケールメリットを活かし、近隣の当協会管理公園と連携して震災対応にあたります。
- ・停電、ネットワーク不通等を想定し、MCA無線のほか、衛星通信サービス等の順次導入により、複数の情報伝達手段を確保します。

NEW!



災害対策本部訓練
代々木公園

■参集体制図



(3) 人材の確保と職員の技術・能力向上への取組

① 人員体制の方針

公園業界をリードする公益法人として社会の利益増進に寄与するため、最適な人員体制と明確な役割分担の構築、各職員がいそいそと働くことのできる人材配置及び、能力向上のための育成を行います。

「公の施設」管理者としての心構えや姿勢を持った人材、地域の活性化を生み出すコミュニケーション力やホスピタリティの高い人材、専門的・技術的な要求に対応できる人材等、豊かな発想と総合的な知識・理解力・実行力を有する協会職員により利用者第一を基本としたサービス提供を行います。

人材確保	<ul style="list-style-type: none"> ●技術大学等の教育機関や職業訓練校等から、熱意とスキルを持った多様な人材を採用 ●採用機会の公平・公正を確保 ●現グループの現場職員を継続雇用し、事業の継続性を担保
人材配置	<ul style="list-style-type: none"> ●公園や庭園等の多様な人員配置ローテーションで公園の新しい魅力を創出 ●多様なニーズに応えるため、職員の個性を組織の強みとするダイバーシティマネジメントを推進 ●各分野の専門性・技術力を維持するため、専門的キャリアパスを考慮した配置
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ●長年のノウハウを踏まえた公園管理の総合的スキルを育成する継続的な研修・OJT ●都民の信頼に応える行政の代行として、公金管理等の心構えや姿勢を持つ人材を育成 ●各分野の専門性・スキル向上のため国家資格等の資格取得を奨励 ●地域連携を促進するための地域の歴史や文化の知識習得サポート

② 人員体制の取組

ア) 人材配置・役割分担

明確なミッションのもと事業成果を高める本社グループ統括部署と現場との一体的な管理運営体制を構築します。

サービスセンター		本社 グループ統括部署	
●日々の公園管理・運営の基幹業務を担うスタッフを配置し、利用者にサービスを提供します。		●各公園をとりまとめ、グループ事業を推進する適切な判断力と機動力を有する人材を配置します。 ●パークコーディネーターや自然普及担当は専門業務に特化し、グループ事業全体を推進します。	
園長	・公園の統括責任者 ・公園の事業推進業務を統括 他	グループ長	・本グループの代表責任者 ・東京都等の関係機関に対する統括責任者 他
副園長・SC長	・各公園の管理運営責任者 ・管理運営全般に係る業務統括 他	SC統括	・本グループの業務責任者 ・東京都等の関係機関との事業調整窓口 ・本社・SC業務の統括 他
副SC長	・公園の管理運営副責任者 ・SC長補佐 他	SC統括(維持)	・本グループの業務責任者(維持担当) ・東京都等の関係機関との事業調整窓口 ・本社・SC業務の統括 他
担当リーダー	【業務責任者】 ・管理運営全般・公金取扱業務 他	運営担当者	・グループの管理運営業務全般のサポート 他
	【事業推進責任者】 ・広報・パートナーシップ・利用促進 他	工事担当者	・施設補修、樹木剪定等の工事設計・施工管理 他
	【維持管理責任者】 ・維持管理・植物管理・生物多様性推進 他	造園技能リーダー	・造園作業、造園技能向上の教育 他
	【防災推進リーダー】 ・防災に係る業務統括 他	パークコーディネーター	・広報・パートナーシップ ・ボランティア対応・利用促進・新規取組 ・大型イベントの実施 他
パークスタッフ	【利用サービス】 ・SC受付 ・指定管理業務に関する事務 他	防災担当	・防災担当業務の推進 他
	【園地サービス】 ・巡回・施設点検・直営作業・利用指導 他	自然普及担当	・生物多様性担当業務の推進 ・ゼロエミッション推進 他

イ) 多様な人材の活躍を推進する取組

性別・年齢・国籍等に関わらず、多様な人材が活躍できる職場環境・ルールの整備を行います。

また、障害者雇用の推進、残業の削減、育児・介護休暇取得の推奨などワークライフバランスを推進します。

女性活躍推進法に基づく行動計画

●管理職に占める女性比率	
目標 30% 以上	実績 26.9% 令和 7 年現在

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画

●育児休業の取得率	
目標 男性 50% 以上 女性 75% 以上	実績 100% 令和 7 年現在

達成中

ウ) 技術・能力向上の取組

部署・担当		求められる技術・能力	技術・能力向上の取組例	
			研修	OJT・支援等
全職員共通		公の施設の適正管理及び理念を実現する公園運営管理に必要な利用者サービス、パークマネジメント、維持管理、防災対応等の基本能力	<ul style="list-style-type: none"> ●接遇 ●コンプライアンス ●情報セキュリティ ●人権 ●ハラスメント ●安全衛生 ●救命技能・応急手当 ●指定管理者制度 ●防災 ●メンタルヘルス 	<ul style="list-style-type: none"> ●資格取得支援（国家資格や公園管理運営士等） ●業務改善提案制度 ●技術業務・研究体験発表会
サービスセンター	SC職員共通		<ul style="list-style-type: none"> ●SC業務 ●安全防犯 ●ダイバーシティ・インクルージョン 	
	園長・副園長 SC長・副SC長	防災公園をマネジメントする能力	<ul style="list-style-type: none"> ●パークマネジメント ●組織マネジメント ●工事安全管理 	
	業務責任者 パークスタッフ	【利用サービス】 窓口対応、公園案内、スポーツ施設受付、イベント開催等の能力	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ施設予約システム（東京都主催） 	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ会議 ●SC 会議 ●パークミーティング
	維持管理責任者 パークスタッフ	【園地サービス】 公園施設の維持管理及び植物管理、防犯、清掃、巡回等の能力	<ul style="list-style-type: none"> ●直営作業安全管理 ●維持管理（園地、建物、電気、トイレ、樹木、植栽、遊具、防災施設） 	
	事業推進責任者	公園とひと・まちをつなぐ広報・利用促進、協働サポートの能力	<ul style="list-style-type: none"> ●パートナーシップ ●SNSスキルアップ 	
本社 統括グループ	グループ長 SC統括 SC統括（維持）	グループ事業をマネジメントする能力	<ul style="list-style-type: none"> ●パークマネジメント ●組織マネジメント ●プロジェクトマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業戦略会議 ●グループ会議 ●専門学会、セミナー等
	造園技能リーダー	造園作業技能	<ul style="list-style-type: none"> ●安全講習会 ●造園スキルアップ研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●KYトレーニング ●技能向上会議
	パーク コーディネーター	公園とひと・まちをつなぐ広報・利用促進、ワークショップ等の能力	<ul style="list-style-type: none"> ●パートナーシップ ●プレゼンテーション ●SNSスキルアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ●パートナーシップ会議 ●グループ会議 ●専門学会、セミナー等
	自然普及担当	生物多様性保全の知識普及啓発の能力	<ul style="list-style-type: none"> ●生物多様性研修 ●ガイドスキルアップ研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●生物多様性社内専門家会議 ●ボランティア連絡会

エ) グループを支える専門部署と有資格者

本社専門部署にポジションを設け、専門性や技術力を持った有資格者等の人材を登用・配置します。

本社 専門部署			
事業管理 ・品質管理 ・事業評価分析	業務サポート ・人事、労務 ・財務、経理 ・人材育成	防災推進 ・防災事業の統括	広報 ・広報 ・パブリシティ
情報システム ・DXの推進	維持管理 ・植物、施設管理業務の統括	自然普及啓発 ・生物多様性の保全、普及啓発 ・環境に配慮した事業推進	パークコーディネーター ・パートナーシップ ・マーケティング
専門資格例 ※（ ）内は人数			
【国家資格】 1級・2級造園施工管理技士(56)、1級・2級土木施工管理技士(16)、一級・二級建築士(4)、技術士(2)、一種・二種・三種電気主任技術者(2)、一種・二種電気工事士(9)、監理技術者(3)			
【民間資格】 公園管理運営士(161)、防災士(149)、防災介助士(31)、樹木医(5)、ビオトープ管理士(9)、プロジェクト・ワイルド(19)、自然観察指導員(8)			

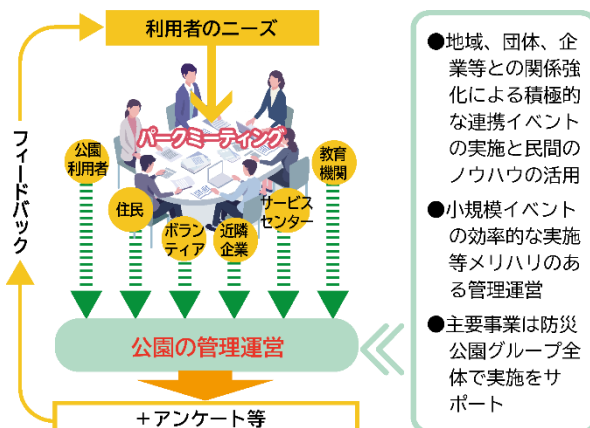
3. 運営管理計画

(1) 都立公園の管理運営についての実施方針と具体的な取組

① 管理運営の基本方針

【基本方針】

- 公園別マネジメントプランに基づき、各公園の立地特性や利用特性等を捉えた管理運営を行います。
- 多様化する社会に対応し、誰もが参加しやすい交流の場を提供します。
- 身近にある豊かな自然や歴史資源を地域の誇りとして実感できるように、生物多様性の取組や、地域文化を幅広く発信し、普及啓発を行います。
- 利用者の価値観や行動の変化、ゆとりある空間に対するニーズの高まりに対応し、心地よい公園空間を提供します。
- 次世代を担う子どもたちが楽しく遊び、育っていく、子育て環境の向上に資する場を創出します。



- 地域、団体、企業等との関係強化による積極的な連携イベントの実施と民間のノウハウの活用
- 小規模イベントの効率的な実施等メリハリのある管理運営
- 主要事業は防災公園グループ全体で実施をサポート

パークミーティング等を実施し、地域、団体、企業等との連携や協働による運営を積極的に進めます。

② 公園別管理運営の実施方針

区部西

区部東

多摩

私たちは各公園の特性やニーズ・実績を踏まえ、東京都建設局「公園別マネジメントプラン」を指針に、事業計画「5年後の姿」の実現に向けて次のような取組を実施していきます。

特性 △ニーズ・実績 視点ごとの取組	砧公園	駒沢オリンピック公園	代々木公園
	<p>○ジョギングや、野球場等のスポーツ施設、園内の美術館の利用が多い。</p> <p>△みんなのひろばを中心に、インクルーシブな環境づくりが求められる。</p> <p>△多様な生物生息空間に対応した管理が求められる。</p> <p>●インクルーシブ防災</p> <p>●インクルーシブイベントで交流の活性化</p> <p>●サンクチュアリ保全活用</p>	<p>○ジョギングやアーバンスポーツの利用、家族連れやグループの軽運動やピクニックでの利用が多い。</p> <p>△健康増進の環境整備により、多様なニーズに対応することが求められる。</p> <p>△民間連携等による地域活性化につながる取組を推進し、誰もが楽しめる公園づくりが求められる。</p> <p>●防災×スポーツによる普及啓発</p> <p>●民間企業と連携した地域の魅力向上</p> <p>●都市部の草地を利用した自然教育プログラム</p>	<p>○遠足、園外保育の利用や、イベント等で多くの人で賑わう。</p> <p>△外国人の利用が多く、様々な価値観を共有できる空間の提供が必須である。</p> <p>△自然豊かな環境を活かした、都市の中での生物多様性保全と緑の回復が求められている。</p> <p>●外国人や帰宅困難者等に対する防災事業</p> <p>●公園を中心とした人々の活動の交流イベント</p> <p>●アプリを活用した動植物データの蓄積と普及啓発</p>
特性 △ニーズ・実績 視点ごとの取組	善福寺川緑地	和田堀公園	城北中央公園
	<p>○散策やジョギングの利用が多い。</p> <p>○野球場は地域利用者が多い。</p> <p>△緑地に隣接して学校施設が多く、こどもの利用ニーズが高い。</p> <p>△緑道沿いの桜は、保全等について対応が求められる。</p> <p>●こどもが主役の地域防災</p> <p>●野球場を活用した多世代型スポーツイベント</p> <p>●学校やボランティアと連携した河川景観の維持</p>	<p>○和田堀池は、多様な動植物と触れ合える。</p> <p>△地元区が設置したドッグラン運用に向けて、協力的体制が求められる。</p> <p>△こどものための環境教育の実施を通じて、生物多様性保全に向けて理解を深める取組が求められる。</p> <p>●区のドッグランと連携したペット防災</p> <p>●周辺地域と連携した歴史資源の普及啓発</p> <p>●希少植物等、生物多様性の保全と普及啓発</p>	<p>○園内に競技場等の運動施設や児童公園があり、親子連れの利用が多い。</p> <p>△遺跡の保存と学習の場として活用が求められる。</p> <p>△運動に親しめる環境づくりと、だれもが過ごしやすい空間が求められる。</p> <p>●地域特性に合わせた防災訓練</p> <p>●シニア向け健康増進事業</p> <p>●遺跡と自然環境を活かした家族に親しまれるイベント</p>
特性 △ニーズ・実績 視点ごとの取組	光が丘公園	東白鬚公園	木場公園
	<p>○広場ではピクニック利用などが多い。</p> <p>△デイキャンプ場での野外活動等、こどもが対象となる利用ニーズがある。</p> <p>△広場等で、子育て団体、ボランティア等が活動しており、公園側との連携強化が求められる。</p> <p>●園内施設を活用したデイキャンプ防災</p> <p>●地域の施設と連携した子育て事業の推進</p> <p>●発生材を活用した環境教育プログラム</p>	<p>○高齢化が進む都営団地と接する。</p> <p>○ボランティアによる定期的なイベント開催。</p> <p>△地域密着型公園として、地域に愛着を持たれ、地域全体の魅力向上につながる取組が求められる。</p> <p>●隣接団地や地域の住民と連携した防災訓練</p> <p>●地域の世代間交流の場としての活用</p> <p>●地域の子ども達の環境学習の場の提供</p>	<p>○下町文化を維持した商店、工房が多く点在する地域。</p> <p>○マンションの子育て世代利用も増加中。</p> <p>△緑と水の森林公園をテーマとし、地域の伝統や歴史を伝えることが求められる。</p> <p>△こども対象のイベント等の開催が求められる。</p> <p>●子育て世代を重点に、地域防災の活性化</p> <p>●地域文化を継承し、地域まちづくりの発信拠点化</p> <p>●多様な生活の視点から生物多様性を普及啓発</p>

○特性 △ニーズ・実績	汐入公園 ○芝生広場等は、家族のピクニック、下校後のこどもの遊び等に利用される。 ○大型遊具やウォーキングロードは利用が多い。 △平常時には地域交流の場として、非常時には地域防災の拠点としての役割を求められる。 △愛着を持たれる地域密着型公園であることが求められる。 	舎人公園 ○園内の施設が充実しており、多様な利用がみられる。 ○近隣施設もカバーする大型非常用発電設備。 	水元公園 ○大芝生広場は休憩やレクリエーション等で利用。 ○水生植物園やバードサンクチュアリ等、自然観察目的の来園も多数。 
	視座としての取組 ●防災意識が日常に溶け込む継続的な訓練 ●子育てを応援する公園 ●ハーブ園を中心に自然に親しむ環境を提供	視座としての取組 ●地域の重要拠点との地域連携防災訓練 ●多様な施設の活用と多彩なイベントの展開 ●貴重な動植物を観察できる環境を提供	視座としての取組 ●地域防災の中核機能の発揮 ●コミュニティを繋ぎ活性化する地域連携拠点 ●水辺環境を活かした生物多様性保全
○特性 △ニーズ・実績	篠崎公園 ○犬の散歩や、遊具広場を利用する親子が多い。 	葛西臨海公園 ○遠足の利用や観光的な散策利用が多い。 	武蔵野中央公園 ○原っぱは多様なレクリエーションの場となっている。 
	視座としての取組 △風水害に対応する機能の拡充と地域連携を強化する取組が求められる。 △地域全体の魅力向上や活性化を視野に、多様な主体と連携した取組が求められる。 ●水害対策も含めた複合的防災訓練 ●健康増進による地域コミュニティの拠点化 ●四季を感じられる自然環境を提供	視座としての取組 △多様な生物の生息空間の拠点として、希少生物種の保全等の取組が求められる。 △多様な過ごし方ができる空間づくりと、災害時対応で地域と連携した取組が求められる。 ●公園のスケールを活かした大規模で多様な防災訓練の実施 ●エリアマネジメントの連携強化拠点 ●鳥類園等の活用・発信で地域価値向上	視座としての取組 △地域自治体等と防災訓練等を充実させ連携強化が求められる。 △戦災を伝える施設等を活かして歴史発信を行うことが求められる。 △ボランティア等と協力し、公園の緑と触れ合う機会を提供していく。 ●行政や地域と連携した水防・防災訓練 ●地域と連携した歴史資源の普及啓発 ●生物多様性スポットとなる花壇を活用した自然観察会等の実施
○特性 △ニーズ・実績	府中の森公園 ○大きな広場やインクルーシブ遊具広場の利用が多い。 	武蔵野の森公園 ○市営の運動施設の利用等が多い。 	小金井公園 ○サクラの名所で、繁忙期に多くの人が訪れる。 
	視座としての取組 △地域の様々な活動の発表の場等として活用を促進させ、多様な過ごし方ができるように求められる。 △障害の有無に関わらず気軽に楽しめる環境づくりが求められる。 △生物多様性保全に向けて理解を深める取組が求められる。 ●地域と連携したインクルーシブ防災訓練 ●周辺施設と連携した子育てプログラム・文化芸術活動による賑わいの創出 ●武蔵野の自然環境を活かした環境教育	視座としての取組 △地域自治体等と連携した災害対応力の向上が求められる。 △地域密着型公園として、公園の緑に関わる機会の提供や、地域の歴史文化の継承等、多様な主体と連携した取組が求められる。 ●近隣3市と連携した防災の普及啓発 ●オリンピックレガシーを継承した健康増進イベント ●地域の歴史や生物多様性を学ぶ教育	視座としての取組 △多様な主体と連携した防災訓練や、地域コミュニティの活性化を目指し特色あるイベントの充実が求められる。 △こどものための環境教育の実施等を通じて、生物多様性保全を推進する取組が求められる。 ●多様な主体と連携した防災訓練 ●地域と連携し快適に過ごせる場づくり ●生物多様性の視点を取り入れた整備やイベント等の実施
○特性 △ニーズ・実績	東村山中央公園 ○夏季はこどもたちの水遊び場として、水景施設の利用が多く、ピクニック利用も多い。 	東大和南公園 ○雑木林はこどもの遊び場として利用。 	秋留台公園 ○全天候トラックの陸上競技場は一大スポーツゾーンを形成。 
	視座としての取組 △戦時中の爆撃跡を残す旧日立航空機立川工場変電所は史跡に指定。 △地元自治体と連携した防災イベントの実施が求められる。 △地域に愛着を持たれるよう歴史文化の継承が求められる。 △多様なスポーツに対応する公園にしていことが求められる。 ●市や地域と密着した防災訓練 ●子育て支援や地域交流の活性化 ●自然観察会等の環境保全の普及啓発	視座としての取組 △管理運営を通じた地域コミュニティ等の活性化を充実させ、多様な過ごし方ができるような取組が求められる。 △地元自治体等との防災事業の充実が求められる。 ●コミュニティを活性化させる防災訓練 ●市や地域と連携した歴史資源の普及啓発 ●スポーツや自然に親しむプログラムの開催	視座としての取組 △バラ園やコニファー園等多彩な花が植栽されている。 △農作業等、こどもも体験しながら学べるプログラムの充実や、インクルーシブな環境づくりが求められる。 △地域と連携強化した防災訓練の充実が求められる。 ●避難所と連携したユニバーサル防災訓練 ●ユニバーサルスポーツで地域交流の活性化 ●こども向けの生物多様性の展示や体験プログラムの実施

(2) 質の高いサービスを提供するための具体的な取組

① 質の高いサービスの提供についての考え方

私たちは、「もしも」の時に備えて、防災公園の特性を活かし、地域や関係機関と連携して、防災プログラムや地域連携防災訓練等を実施してきました。また、「いつも」の身近な公園にある動植物等の自然環境や、自然資源を活用した環境教育プログラムも実施してきました。

私たちは、基本理念のもと、さらなる災害対応力のアップデートを行い、地域連携によるパークライフ創出と未来へつなぐ環境共生社会の実現の視点を持って、質の高いサービスを提供していきます。

より質の高いサービスを提供



② 災害対応力につながる安全安心環境の提供

全公園

ア) 利用者との対話を重視した公園利用の適正化

巡回等を通して、不適正利用の抑止、早期発見を行い、不適正な公園利用を発見した場合は、公園の管理ルールや法令等に基づいた説明を丁寧に行うほか、必要に応じて、警察等関係団体や東京都と連携しながら不適正利用の改善や利用マナーの向上を図ります。

ウ) 専門性を活かした防犯・事故防止体制による安全・安心の実現

業務経験者で構成される独自の「安全防犯チーム」の巡回や、テロ対策パートナーシップに積極的に参加し、公園を安全に利用できる環境を維持します。



パトロールの様子

イ) 持ち込みイベントやフリーマーケットの適正な指導

持ち込みイベントやフリーマーケットの主催者への事前指導や、開催中の巡回指導等により、適正に実施されているかを確認し、周辺住民や他の利用者に配慮して実施するよう指導します。

エ) 路上生活者や屋台への対応

路上生活者には、東京都や地域行政と連携し福祉制度を活用した自立支援等を粘り強く促します。また無許可の屋台出店には毅然とした態度で撤去するよう指導します。

③ 豊かなパークライフを創出するサービス提供

全公園

ア) インターネットを活用した利便性の向上

イベント参加やバーベキューサイト利用申込を、WEBフォームで行います。ドッグランのオンライン登録を行います。

DX

イ) サービスセンター等の情報発信・インフォメーション機能の拡充

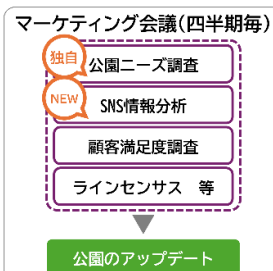
公園案内パンフレット・マップにて、公園の歴史・文化・自然資源や利用ルール等の情報を掲載するほか、公園HP等でも発信しセルフガイドツールとして活用できるようにします。

公園HPの充実を図るとともに、SNSを積極的に活用し、四季折々の花の見ごろ、観察できる生きもの、イベント情報等の旬の情報を常時更新し、最新情報を提供します。

ウ) 利用者ニーズの変化の的確な把握

NEW!

マーケティング会議を通じて、利用者ニーズ等を分析し、公園の使いやすさをアップデートする取組を実施します。



④ 環境共生社会を推進する多様なパークプログラム

ア) 多様な利用者が楽しみ学び体験できるプログラム

NEW!

・公園利用者の快適な利用促進や公園での時間を楽しくめるように、ニーズに応えた遊具等の貸出しを実施します。

全公園

・公園を利用する様々な世代に、公園の見どころや地域の施設や歴史等を伝え、地域への親しみと理解を深めるプログラムやガイドツアーを展開し、地域の価値を向上させます。



遊具等の貸出し



歴史や近隣施設ガイドツアー



城 武 森 東

- ・日本の四季や古くから受け継がれてきた風習等に由来する行事を体感できる「季節飾り」等を実施します。このイベントを通じて、歴史等について学べる機会を創出します。

全公園

- ・地域の成り立ちや歴史を学ぶために古くから伝わる「農作業」等を実施します。イベントを通じて、収穫した作物は防災訓練等で活用し、地域の伝統や仕事への理解を深めるとともに地域への愛着を醸成します。

水

秋



季節飾り・農作業の様子

イ) 生物多様性を普及啓発するプログラム 全公園

- ・園内の動植物等、身近な自然環境を紹介する自然観察会や、公園の自然資源を活用したこども向けの環境教育プログラムを、ボランティアとともに実施し、生物多様性を知るきっかけをつくります。
- ・本社専門部署、協会全体で連携して、希少植物の保護・増殖等、各公園の特性を生かした生物多様性の保全と推進を図ります。
- ・公園 HP やセルフガイドツールにて詳細に紹介し、生きものの観察の資料として活用することで、こどもたちの豊かな心を育みます。
- ・「電子図鑑機能付き樹名板」を活用して、樹木の魅力を伝えていきます。



公園手製のセルフガイドツール



池の中に生息する生物の観察会



公園 HP にも生きものの情報を紹介

ウ) 情報発信力（広報）の強化 全公園

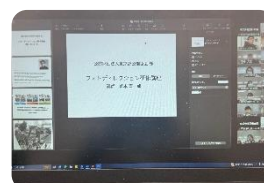
- ・園内及び周辺の見どころや自然、歴史等を紹介するセルフガイドを作成し、窓口での配布や公園 HP への掲載等を通じて、公園が持つ自然環境や人文資源への理解を促進します。
- ・イベントやボランティア活動への参加および高齢者の健康増進活動を支援・推進するアプリ等と連携することで、公園利用のインセンティブを高める広報に取り組みます。
- ・SC 職員を対象とした「SNS マーケティング研修／フォトディレクション研修」を実施し、SNS を活用した即時性のある情報を効果的に発信します。魅力ある写真や動画を多用して継続発信することで、訴求力を上げて公園ファンを獲得していきます。
- ・本社広報担当と連携し、多様な媒体を活用しながら継続的に公園の魅力発信を行っています。

NEW!

NEW!



窓口で自然・歴史等を紹介するセルフガイドを配布



SNSマーケティング研修／フォトディレクション研修の様子

エ) 気候変動による取組の強化 全公園

- ・気候変動による夏季の酷暑対策として、熱中症による体調不良者等が休憩できるクールスポットを提供します。

<熱中症対策の例> NEW!

- ・冷房の効いた更衣室、会議室等を提供します。
- ・暑さ指数（WBGT）を適宜確認して、園内放送や公式 SNS にて利用者に注意喚起を促し、熱中症への啓発を行います。
- ・日陰がない広場付近等でレンタル日傘サービスを導入します。
- ・気温の状況に応じて、遊具が高温になる場合は使用を休止する等、安全を最優先にして遊具広場を開放します。



注意喚起の放送



参考）
都立霊園の
休憩スペース

(3) 利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法

① 利用者要望を活かす管理業務の考え方

公園利用者の満足度（CS）向上につなげるために、多様な方法で要望や苦情等を把握し、対応やプロセスを見える化して、関係各所との調整及び対応の上、管理業務に反映させます。

一方で、窓口等での著しい迷惑行為に関して、組織的な対応によってカスタマーハラスメントの防止に努めます。

② 利用者要望の把握方法と管理業務に活かす仕組み 全公園

情報収集

要望・苦情は魅力向上のチャンス！

- ・従来の対面コミュニケーションに加え、ICTを活用して多様化する幅広いニーズに対応するチャンネルを設けます。
- ・東京都のMCRシステムを通じた要望・意見に対しても適切に対応します。
- ・安全安心に係る緊急性の高い情報は、直ちに警察・消防や東京都に連絡の上、迅速に対応します。

対面サービス				
	窓口・電話	職員巡回	イベント・ボラ活動	ご意見箱
ICTサービス				
	お問い合わせフォーム HPの問い合わせフォームにより、24時間利用者の声を受付	顧客満足度調査 公園毎に利用者の満足度やニーズを把握(WEB上)	公園に関わるデータの分析(DX)と活用 利用者動向の定点把握とPDCAの強化	SNS 情報分析 SNS上の様々な公園情報を自動収集・分析・報告

情報蓄積

すぐに参考情報にアクセス！

- ・「利用者の声登録システム」によるデータベース化で、これまでの類似案件、対応履歴等の参考情報にすぐにアクセスでき、質の高い公園管理につなげます。

対話・対応

とことん話し合います！

- ・当該公園のSCが関係法令及び公園ルール等に基づき、公正、迅速、誠意をもって適正に対応します。事案によっては統括部署及び本社専門部署と連携します。

よりよい公園利用のため、ルールの変更等を伴う場合は、現状確認の調査や、関係団体等の利害関係者と話し合いの場を設ける等、東京都と連携して主体的に解決に導きます。

多様な声を反映した公園づくり！

公園利用者、住民、ボランティア、近隣企業、教育機関等、公園に関わる多様な主体と管理運営について議論し、みんなで公園をつくり上げる場としてパークミーティングを開催します。提案等の意見は、関係者との合意形成や東京都との調整等を経て、公園の管理運営に反映します。



パークミーティング

多様なニーズを受け止め、可能な範囲で対応！
よりよい公園へアップデートしていきます！

検証

利用したくなる公園に向けて改善！

- ・対応終了後も内容の検証を行い、PDCAサイクルにより継続的な管理運営の改善につなげます。
- ・類似苦情の防止のために随時マニュアルの改訂や、他グループの公園にも苦情要望システムで対応策を共有し、管理水準を向上させます。

③ 利用者要望の反映事例

Case1

「気軽に参加できるイベントが、決まった日にあると嬉しい！」

パークミーティングの意見を踏まえた

「にじーなの日」の実施

パークミーティング「にじいろ広場意見交換会」で、親子で気軽に参加できるイベントを定期的で開催してほしい、との声がありました。そこで、地域団体、NPO法人等の協力を得て、毎月27日をオリジナルキャラクターにちなんだ「にじーなの日」としてイベントを開催しました。地域の見守りの中で、障害の有無に関わらずこども達と一緒に遊べる環境づくりを進めました。〈府中の森〉



Case2

「花火を安全に楽しめる場所がほしい！」

花火をより安全に楽しむ！

公園内における花火遊びの注意事項やマナーについてわかりやすく説明をした後、実際に花火に火をつけて学んだことを実践してもらいました。

こども達に、安全に遊ぶために気を付けることを実感してもらうことができ「楽しんだあとはちゃんと片付ける」「花火を人に向けてないように気を付ける」等の声をもらうことができ、公園の夜の安全な利活用につなげることができました。〈汐入〉



Case3

「エンドレスターザンロープ（遊具）の待ち時間が退屈・・・」

待ち時間の退屈を解消する創意工夫！

人気のある遊具のフェンスにオリジナルの迷路パネル遊具を設置し、遊具の待ち時間に親子や友だちと交流できるようにしました。

「遊んでいる間に順番が回ってくるので、こどもたちが飽きずに待っている」と大変好評でした。〈砧〉



(4) 都民協働や地域コミュニティとの連携による公園の魅力や地域の価値の向上につながる取組

① 地域連携による取組の考え方

私たちは、これまで公園ボランティアをはじめ地域や専門家、企業等と築き上げた信頼関係により、多くの地域連携の協働事業を行ってきました。各公園の立地や利用特性に応じて、地域住民やボランティア、地元自治体、NPO、民間事業者等の多様なコミュニティと連携し、地域一体となった事業で公園の魅力や地域の価値の向上に貢献します。

② 具体的な取組

ア) 地域とともに公園をつくるパークミーティング

これまで実施してきた地域住民や利用者から公園へのニーズや課題を収集し、みんなでよりよい管理へ活かしていくパークミーティングを継続実施します。テーマは公園毎の課題改善をはじめ、子育てや防災といったテーマにも対応するほか、地域の企業やまちづくり団体とも連携した広域的なエリアマネジメントにも取り組み、公園に集まる人々の活動を活性化するとともに、公園から広がる地域活性化にも寄与していきます。

周辺エリアの魅力や回遊性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 地域の様々な団体や企業、近隣商業施設等と繋がりを深め、公園から地域の魅力や価値を発信します。 参加団体を拡充し、地域を巻き込んだスタンプラリーやマルシェ、ワークショップ等を開催し、公園と地域との回遊性を高めます。
活動の場への協力	<ul style="list-style-type: none"> 公園をフィールドに、地域団体の活動場所の提供を行います。 地域団体の活動だけでなく、幼稚園や小学校の遊びの場として、また高齢者施設のくつろぎの場等、だれもが活動できる場を提供します。
来園者交流できるイベント	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民にとって身近な場所である公園で、ボランティアやNPOと一緒に、公園の新たな発見や学びにつながるイベントを行います。 花や緑、自然環境について体験できるイベントを開催します。
祭りやイベント等の継続開催への協力	<ul style="list-style-type: none"> 地域のつながりをつくる祭りやイベントを育て、参加者を徐々に増やし、地域価値を向上させていきます。 公園管理者として祭りやイベントの安全対策や周辺環境の保全協力を行います。

③ 「パークミーティング」を起点とする主な取組

周辺エリアの魅力や回遊性の向上



アート展

世田谷美術館や近隣美術館、地域団体と連携して利用者満足度の向上や公園への愛着の醸成、安らぎ空間の創出を図るアート展を開催します。

砦



代々木から発信！

アーバンスポーツの魅力向上

連携団体やNPO等と連携して、バスケットコート等を使用して公園施設の利用促進や、利用者マナーの向上、コミュニティの醸成を創出するイベントを開催します。

代



ハーブガーデンの魅力発信

公園のハーブガーデンの魅力を発信するため、ボランティアと連携し、地域活性化や多世代が交流できるようなハーブ教室等を実施します。

汐



菖蒲を起点とした周辺地域の魅力アップ

葛飾区、三郷市等と連携して地域活性化の一助となるような希少種の苗の交換や技術連携等を行い、ガイドツアー等で地域全体の魅力向上を図ります。

水



歴史ガイドツアー

ボランティアや近隣自治体と連携した歴史（戦争遺跡）ガイドツアー等を行い、公園や地域における歴史の普及啓発を図ります。

武

府

森

大



気ままにボランティア

落ち葉清掃やごみ清掃、イベント補助等、気軽に選択し参加できるような活動機会を提供し、園内美化および地域の活性化を図ります。

全公園



地域全体で下枝落とし

地域の施設や団体等、大勢の参加者の協力で広範囲の下枝落としや実生木処理を実施し、園内の見通しを良くすることで地域の安全確保につなげます。

光



NEW!

リトル・キッズコミュニティ

日常の中で体験できない遊びや体を動かしながら楽しめるプログラムを展開することで、参加者にソフト面での遊びの充実、参加者同士の交流の場を提供し、地域の活性化を図ります。

東



生きもの保護活動

地域住民またはボランティア等とともにバグハウス等を製作し、虫等の生育環境を整えるとともに、利用者にも自然への愛着醸成を図ります。また、環境を整えることにより、生物多様性保全につなげます。

NEW!

全公園



樹木健康診断・樹木ガイドツアー

G-Biz

ボランティアやNPOと連携し、樹木の適切な保全や管理方法等についての内容を取り入れた自然観察会を開催し、樹木に対する興味促進とともに維持管理への理解を促します。

全公園



野鳥観察会（こども自然観察会）

ボランティアやNPOと連携し園内に飛来する野鳥の観察会を実施して、自然への興味増進、また公園への愛着の醸成を図ります。

全公園



キャンドルイベント

キャンドル点灯・設置を近隣の教育施設や来場者も楽しみながら体験参加できるように工夫し、地域貢献への意識を高めるとともに公園への愛着を醸成します。

駒



千本桜まつり

園内には多くの桜が植えられ、花の季節には、地域をあげた一大イベントを開催。地域の方の発表の場であるステージを運営する等、主催者の一員として運営に携わります。

舎



SL展示場活用イベント

令和6年度の50周年記念事業を契機につなげた地域連携の輪を広げ、地域とともにSL展示場の歴史や価値を掘り下げるイベントを実施し、未来へ継承していきます。

小

(5) 公園の魅力向上と利用促進を図るための自主事業等の提案

① 自主事業等による魅力向上と利用促進の考え方

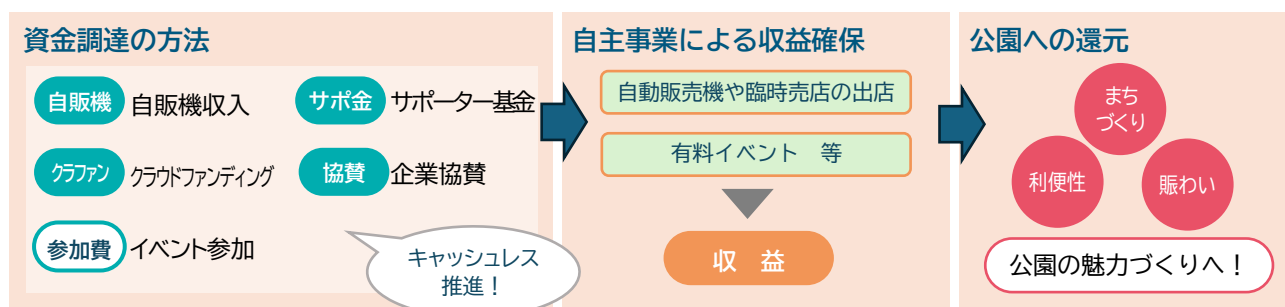
公園や地域の新たな魅力や価値、賑わい等を創出するために、いくつかの財源を利用し、公園の利用特性やニーズに根差した収益事業を展開します。販売や参加費等によって収益をあげた場合は公園に還元し、さらなる公園の魅力向上に使います。

② 自主事業実施の流れ、

- 企業協賛やサポーター基金、キッチンカー・自販機収入、イベント参加費等からバランスの取れた安定的な資金調達を行い、魅力的な自主事業を実現します。
- 公園で実施した自主事業の収益（必要経費を除いた利益）については、まちづくりや利便性向上、賑わいづくり等に活用する等、公園の魅力づくりに還元します。



キッチンカー出店



③ 新規イベントの実施

NEW!

代 木 舎 葛 小



④ 具体的な取組

自然・歴史文化の
体験イベント



みどころガイドツアー

近隣の花しょうぶまつりに合わせて、公園職員が園内のハナショウブの生態や育て方等を説明するガイドツアーを行い、公園への愛着の醸成を図ります。

水



古代体験イベント

杉並区職員とともに周辺の歴史や松ノ木遺跡の説明を行います。火起こし体験等を行い、昔の人の知恵等を学ぶ場を提供します。

和

特別感のある体験を通じた公園の魅力向上

マナーアップ向上



飼い主のマナーアップ

定期的なマナー改善のためのキャンペーンやしつけ教室を実施して犬の散歩マナー向上と公園の美化の両立を図ります。

駒

代

城

木

舎

水

篠

小



バスケットボールマナーアップ



バスケットボール付近のゴミ回収や清掃を行い、利用者のマナーアップ向上を図ります。

木

利用者の相互理解と円滑な公園利用の促進

デジタル技術
活用



NEW! DX

ARを活用した戦争遺構のデジタル化

地域と連携してAR技術を活用し、工場の様子を再現することで戦争遺構を蘇らせました。アプリの解説を年齢別に分けることで誰もが理解できる内容となっています。

武



DX

アプリを利用したデジタルスタンプラリー

アプリを使用して、園内の植物やみごろの花を発見するスタンプラリー等を実施します。

全公園

DXの活用による、より豊かな体験

記念グッズ
飲食や



NEW!

Parks green shop

公園資材を利用したオリジナルグッズの販売等を通じて、自然に親しみを感じながら公園ファンの獲得を図ります。

秋

オリジナル手ぬぐい記念品

開園60周年を記念して、職員がデザインしたオリジナルの手ぬぐいを製作、ガイドツアーのノベルティとするほか、園内の売店等でも販売します。

NEW!



水

公園資源の活用と、公園の認知度の向上

公園で新しいワクワクがいっぱい!



公園フェスタ（ふれあいフェスタ）

高齢者施設や支援学校等と連携し、誰もが楽しめる体験プログラムやマルシェを開催し、地域の交流の活性化を図ります。
開催することで、利用者に公園への愛着を高め、地域の価値向上に寄与します。

全公園



公園特性に合わせたイベントや連携事業



駒沢ファンタジア

地域と連携したファーマーズマーケット等の多様なプログラムを取り入れたイベントを開催し、地域活性化を図ります。

駒



ジャズフェス

見本園周辺でジャズコンサートを実施し、レガシーを継承しながら、地域活性化や来場者の満足度を向上させます。

代



ローズフェスタ

ガイドツアー等、ボランティアと連携したワークショップ、地元と連携した販売ブース等バラ園の魅力を発信し公園への愛着の醸成を図ります。

秋



楽市・楽座

近隣地域の団体や施設、事業者から出展・出演・出店者を募り、地域の名物や文化等を公園内に引き込むことで地域と公園の活性化や交流に寄与します。

小

周辺エリアの魅力の創出や回遊性の向上

(6) 共生社会の実現に向けた取組

① 共生社会についての基本的な考え方

私たちは、東京2020大会において、バリアフリー化の推進とスポーツ気運の醸成に向けたイベント開催等に取り組んできました。オリンピックレガシーを継承しながら、デフリンピック、ねんりんピックを契機に、多様性を尊重した共生社会のウェルビーイング実現に向けた、「インクルーシブ社会への貢献」、「身近なスポーツ体験」を重視した取組を推進していきます。

② 具体的な取組

ア) インクルーシブ社会の推進



思いやりカードの配布

通常は利用を禁止しているテント等を高齢者や小さな子ども連れの利用者に対して「思いやりカード」を配布し掲出してもらうことで、限定的に利用制限をなくし、誰もが過ごしやすい空間づくりに努めます。

NEW!

砧

木

<区部西>



インクルーシブひろばの運営

インクルーシブ遊具の管理運営を通じて施設の利用促進、利用者満足度の向上、ユニバーサル社会の推進を図ります。



砧



インクルーシブイベントの開催

インクルーシブひろば内でイベントを開催し、当事者団体や企業等との交流を深めることで多世代での交流を促し、ユニバーサル社会への理解を図ります。

砧

<多摩>



近隣特別支援学校 総合防災訓練

近隣特別支援学校との共同防災訓練を実施することで、障害を持つ利用者の理解を深め、安全安心な空間づくりの提供につなげます。

森



誰もが楽しめる遊びイベント

地域の団体や事業者等とのパークミーティングを通して、障害を持つ子どもが楽しめる遊びイベントを提供します。

府

ユニバーサルスポーツの普及啓発



ユニバーサルスポーツやパラスポーツ体験、デフリンピック競技体験を通し、障害者スポーツに対する理解を広めます。

武

秋

今後新規整備が予定されている公園においても、これまでの運営の経験を活かし、安全・安心な広場の管理に努めます。また当事者団体や利用者からの意見等を聞く場を設け、遊具の利用促進を図ります。

インクルーシブな空間の創出

ユニバーサルデザインに配慮した情報発信

- 公園協会「公園ピクトサインマニュアル」により、サイン類の多言語化を進めます。
- 日々の巡回時に劣化状況を確認し都度更新するとともに景観に配慮して掲示します。
- SC窓口に多言語翻訳機を配備し、多言語対応を可能にします。
- 園内の触知(点字)案内板の園内施設の新設等による的確な補修等、管理品質を高めることで、障害のある方の園内利用をスムーズにして、利用者満足度を高めます。
- 音声を表示する透明ディスプレイをニーズのある大型公園から順次、窓口に設置し聴覚障害の利用者対応を可能にします。



NEW!

DX

透明ディスプレイの設置

代

葛

舎

木

小



点字案内板

全公園

イ) 多世代のウェルビーイング向上



スポーツ体験イベント

公園内の野球場や広大な環境を活用した、企業等と連携したこども向け野球教室等を開催し、こども達のスポーツへの愛着醸成を図ります。また、発生材を利用したニュースポーツ体験イベント等を開催して、緑のリサイクルについて知る機会を創出します。

NEW!

G-Biz

代

善

和

光

汐

舎

小

東

大

<区部西>



エクササイズイベント
アウトドアフィットネス等を実施し、利用者の健康増進や、スポーツコミュニティの醸成を図ります。

善



クロスカントリーイベント
ファミリーパークを活用したこどもから大人までそれぞれの区間のタイムトライアルを行うクロスカントリーイベントを開催し、スポーツへの理解や健康増進を図ります。

砧



ニュースポーツマナーアップイベント
利用者のマナーアップイベントを開催し、ニュースポーツへの理解や利用者マナー向上を図ります。

駒



パークスクール
行政と連携し、すべての世代を対象とした体操やウォーキング教室、ランニング教室等で、高齢者のフレイル予防を推進します。

城

<区部東>



バスケットマナーアップイベント
バスケットゴール利用者のマナーアップイベントを開催し、ニュースポーツへの理解や利用者マナー向上を図ります。

木



パークスクール
行政と連携し、すべての世代を対象とした体操やウォーキング教室、ランニング教室等で、高齢者のフレイル予防を推進します。

鬚



PARK スポーツ体験会
アウトドアフィットネスやボッチャ等を実施して、PARKスポーツの推進や理解を図ります。また多世代で参加・活動できることからスポーツを通して地域活性化につなげます。

篠



スポーツチャレンジイベント
園内の景観を楽しみながら様々なスポーツにチャレンジできるイベントを開催し、健康増進や遊具利用時のマナー向上を図ります。

葛

<多摩>



ユニバーサルフェスタ
ユニバーサルスポーツやパラスポーツ体験、デフリンピック競技等を通し、障害者スポーツに対する理解を広めるために、地元自治体や障害者福祉団体等と連携したユニバーサルスポーツ祭を開催します。

武

秋



オリンピックレガシーウォーキング

東京2020大会のレガシーを継承する「武蔵野の森オリンピック・パラリンピックパーク」として、地域住民や利用者の健康増進、施設利用の活性化に寄与するため、近隣企業と連携して周辺を周回するウォーキングコースを設定し、ウォーキングイベントを実施します。

森



(7) 公園を舞台に緑を知り、親しむ「東京グリーンビズムーブメント」を展開するための取組

① 東京グリーンビズムーブメントの展開の基本的な考え方

東京グリーンビズコラボレーションパートナーでもある私たちは、「公園は地域の緑の拠点」と考えています。それらの拠点は地域に残された貴重な生物環境を守り、育み、地域の人々に活かされてきました。

東京グリーンビズの取組の輪を広げる事で、「自然と調和した持続可能な都市」づくりの推進を図っていきたくと考えます。



② 具体的な取組

ア) 「まもる」取組

地域の緑の拠点として、地域住民や子どもたち、ボランティア等とともに、緑をまもる体験や以下のような取組を通して、未来へと継承するための普及啓発を行います。

■農地をまもる



地域に根差した農業体験の提供

地域のこどもたちに、ダイコン等の野菜の種まきから収穫までを体験するプログラムを提供します。親子で野菜を作る喜びを感じる体験を通じて、地域に残る農地と農業文化を未来へ継承します。

秋

NEW!

■樹林地をまもる

健全な樹林づくりと公園資源循環の取組

樹林地を健全に保つため、不健全な樹木は樹木診断等を行います。樹木の剪定枝等はチップやたい肥として再資源化する他、遊びやイベント等で再利用し、公園資源についての普及啓発に努めます。

全公園

イ) 「育てる」取組

東京グリーンビズコラボレーションパートナーとして、平時の公園利用の促進や、緑の意識向上につながるようなイベントの開催、参加促進の広報を行います。

また、公園の豊かな緑が適正に育まれるように、効果的な維持管理を行います。

■東京グリーンビズムーブメントの推進

東京グリーンビズ内で提唱される「100年先を見据えた、みどりと生きるまちづくり」について、長年培ってきたノウハウを活かし、次のつながる公園文化・花と緑の育成に努めます。

全公園



都立公園での普及啓発

幅広い年代の人に向けて、多様な緑関連イベントを開催します。自然観察会や体験教室、学校等の環境学習、夜間イベント等、多くの利用者が身近な公園で、緑とふれあう機会を提供し、自然環境への理解と関心を深めます。

また、ホームページ等で東京グリーンビズマップの共有を行い、普及活動の推進を実施します。

公園の維持管理

樹木点検アプリの導入

従来、点検員が現地で測定したデータは、事務所に持ち帰り、調査票にまとめて行っていました。アプリの導入により、現地で携帯端末を使い、そのまま入力作業を行うことで、即時に各園の点検票やMAPが作成されます。業務が効率化され、職員の負担を軽減させると共に、効果的な維持管理につながります。

※2025年3月に特許取得（特許第7646284号）

DX **NEW!**

全公園

●点検効率がアップ

これまでの点検後の調査票作成時間が不要

●操作が簡単

スマートフォンでだれでも簡単に操作入力ができる。

●データの蓄積

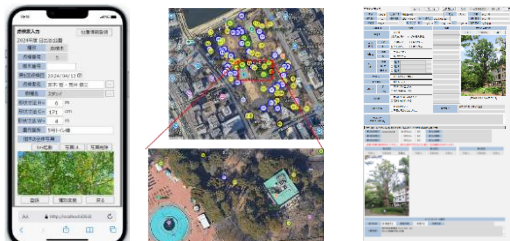
樹木点検ごとにデータが更新・蓄積され、樹木の状況経過や傾向が把握できる。

- ・季節ごとの比較、過去の対応状況を確認できる。
- ・枯れ枝や倒木等の傾向（エリア、時期）を確認できる。



●倒木等の未然防止に寄与

●点検員他、職員の作業効率アップによる効果的な維持管理業務の遂行



- ・現場で、携帯端末の位置情報で樹木の位置をサーバーに登録。樹木の状況を点検票に記録。
- ・インターネット上の地図サービスや航空写真で確認可能。
- ・必要に応じてパソコンで修正可能。
- ・従前と同様の様式での確認、出力が可能。

「My City Report」

折れ枝や樹木の健康状態等、都民の声として上がってきた情報に迅速に対応し、樹木の育成環境の改善に向けて、樹木管理に活かします。

ウ) 「活かす」取組

都民が緑にふれ、自然に親しみ、自然から学ぶきっかけとなるよう、公園の花と緑の施設を活かし、普及啓発を行っていきます。

グリーンインフラの普及啓発

NEW!

- ・公園内にグリーンインフラを見本施設として設置し、利用者へグリーンインフラの役割や意義を普及啓発します。
- ・雨庭（レインガーデン）を設置して、急激な雨水流出を抑制するとともに、修景・緑化、ヒートアイランド現象の緩和の効果を伝えます。
- ・緑溝（バイオスウェル）を設置して、園路への水や土砂の流出を抑制します。
- ・公園自体がグリーンインフラとしての機能を持ち、その仕組みが更にわかるように普及啓発を図っていきます。



雨庭（レインガーデン）



緑溝（バイオスウェル）

光 篠 武

花を活かした公園の魅力創出

NEW!

- ・東京都による「都立公園リフレッシュプロジェクト」が進められる公園においては、魅力的で印象的な景観等を創出し、誰もが楽しめる公園となるよう、適切な維持管理を行います。



代々木公園



小金井公園

代 小

4. 施設維持管理計画

(1) 適切な維持管理を行うための取組

【基本方針】

- 防災関連施設の機能の維持を確実に実施します。
- 公園の利用状況に応じた安全・安心・快適な公園づくりに取り組みます。
- 様々な利用者の声、ユニバーサルデザインの視点に基づいた施設補修・修繕を行います。
- DXを活用したデータ管理により、業務効率の向上に努めます。
- 公園独自の緑の特性を引き出す、地域に愛される景観の創出を行います。
- 「維持管理水準書」を参考に、利用者にとって安全・安心で快適な空間を確保し、公園の良好な景観を維持していくために、より高品質な維持管理に取り組みます。

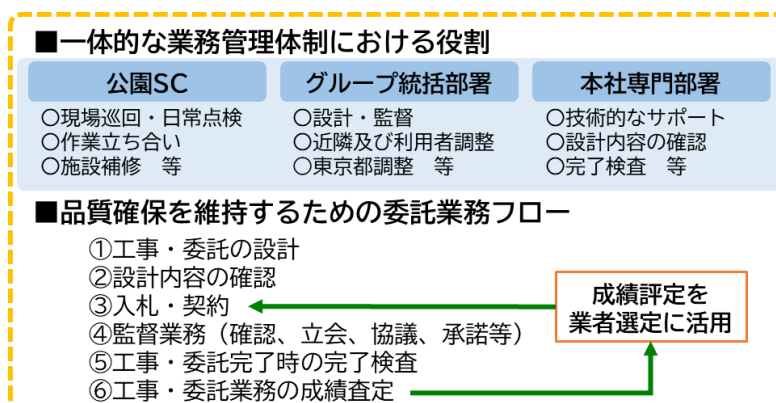
① 公園施設の維持管理

時間別・ゾーン別の利用特性や、利用者ニーズを考慮した植栽管理及び施設管理を実施するとともに、DX、新技術の導入や環境に配慮した維持管理を進め、利用者に安全・安心・快適性を提供します。

公園ストックを最大限に活用し、PDCA サイクルに基づきかつ最適な手法・コストを追求した発展的な維持管理を行います。

ア) 維持管理の品質確保に向けた業務管理体制

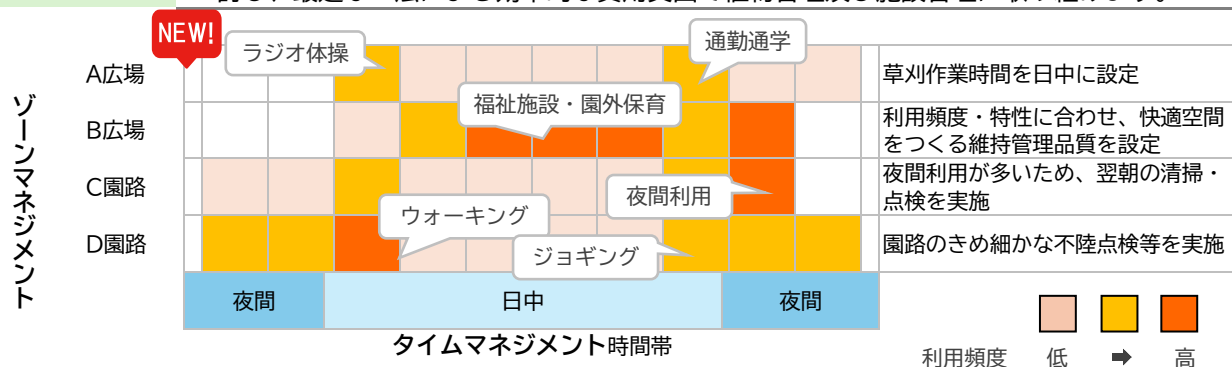
維持管理の品質を確保するため、関連部署が一体となった業務管理体制を築き、適正で安全な維持管理を行います。また施工状況や緊急時の現状把握に努め、現場確認・指示等の頻度増による、品質管理の向上とスピードアップを図ります。



イ) 公園施設の維持管理の留意事項

● 安全・安心・快適性の確保

予防保全に基づく施設管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予防保全的観点により、遊具、ベンチ・野外卓、サイン等補修計画や年次別補修計画を作成・更新し、計画的な補修により、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を目指します。 ・ 長寿命で丈夫な素材を選定し、メンテナンスのコスト削減を進めます。 ・ ゾーンマネジメントとタイムマネジメントの考え方で、ゾーン別の利用頻度に応じた施設や部材等の耐久性や事故発生リスク、快適性向上等の観点から維持管理の重点度や優先度を検討し、最適な工法による効率的な費用支出で植物管理及び施設管理に取り組みます。
--------------	--



コンプライアンスに基づく施設管理	・維持管理コンプライアンス点検を抜き打ちで実施し、各種関係法令を遵守し、法定点検や法定講習を確実に実施しているか確認するとともに、「作業の安全」、「公園施設の安全」、「作業機械類の安全」を全社的な視点で確保する態勢を強化します。
DXによる業務効率化	・GIS等を幅広く活用し、効率的な情報管理を進めます。 ・樹木点検アプリのDXを推進することで情報を集約し、効率化を図ります。
環境負荷低減の取組	<p>・一部の維持管理作業時には電動工具等を使用し、クリーンエネルギーの利用を推進します。</p> <p>■企業との連携事業</p> <p>・剪定枝等の発生材を園地改良のチップ材や工作の木工材、薪として園内で再利用するほか、リサイクル資材としての活用を推進します。</p> <div data-bbox="699 414 1433 645"> <p>処分費ゼロ 公園外出 工場外搬 各種工場リサイクル 生まれ変わる製品・パルプ製品</p> <p>樹木の剪定・伐採 発生材がパルプ製品へ生まれ変わる環境にやさしい取組で、維持管理処分費も無料。効率的な搬出体制を整え、搬出を増やしてコスト削減を推進します。</p> </div> <p>全公園</p> <p>■発生材を活用した取組</p> <p>・剪定で出た発生材を有効活用し、バイオネストの設置や公園でのユニバーサルスポーツを楽しむ用品を提供します。</p> <div data-bbox="965 667 1477 1137"> <p>バイオネスト ユニバーサルスポーツ用品</p> <p>NEW! G-Biz</p> <p>全公園</p> <p>■グリーンインフラ工法の普及啓発</p> <p>・主要園路等に生えている樹木の根上り等を抑制するために、グリーンインフラ工法を利用し、樹木の根を正常に促して、だれでも安全に通行できる園路を確保します。優先順位を定めて実施箇所を確定し、補修を行います。</p> <div data-bbox="1168 907 1439 1137"> <p>樹木の根上り等抑制</p> <p>NEW! G-Biz</p> <p>府</p> </div> </div>

●公園施設の維持管理による利便性の向上

こどもの利用環境の向上	・遊具広場の見通し改善等、こどもが安心して遊べる環境づくりを進めます。 ・夏季には、暑さ指数(WBGT)に基づく注意喚起等で、熱中症対策を推進します。
一人でも多くの人に伝わる情報提供	・多言語、ピクトサインに加え、QRコード等を活用し、スマホと連携した利用案内の充実を図ります。 ・補修工事や草刈作業等、安全と利用制限に関する情報もSNSやHPで積極的に発信し、利便性を向上させます。 ・バリアフリーマップを公開し、多様な人の公園利用をサポートします。

② 防災関連施設の維持管理

私たちは防災関連施設の長年の管理経験に基づき、発災時に有効に機能させるため、平常時の点検により施設の異常の有無等を確認し、異常があった場合には直ちに補修等を講じ、利用者に安全・安心・快適性を提供します。また防火樹林帯の機能維持のために、適切な樹木管理を行います。

①防災関連施設の点検

毎日の巡回	日々の点検 (日常点検)	状態確認、早期発見
毎月1回 昼間・夜間	定期点検	防災推進リーダー指導の下、SC職員が、施設の動作確認 定期的な稼働で異常・劣化の発見
年2回	共同点検	点検レベルの標準化 仕様の異なる防災施設を熟知するため、複数公園の職員が共同で実施
定期的に実施	法定点検	専門家(有資格者)による点検

②防災関連施設の維持管理

- 各施設の特徴を踏まえた点検・補修
- 発災に備え、最優先で補修

補修が難しい場合

○補修が難しい場合は改修案を東京都へ提案

(2) 事故を未然に防ぐ対策（熱中症予防対策含む）や、自然災害及び感染症などの社会課題へ対応するための取組

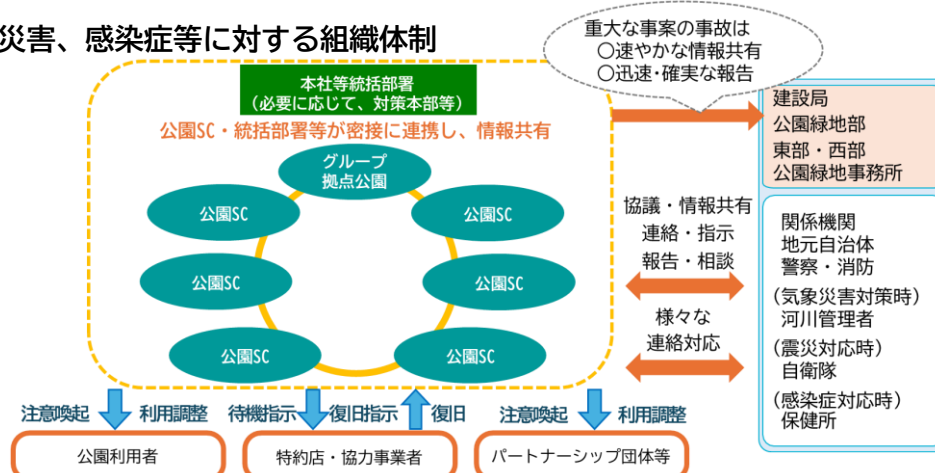
組織的な安全管理体制の構築とマニュアルに基づいた体系的で的確な安全管理により、平常時から事故や災害に備え、事故や災害の発生時には利用者の安全を第一に、タイムラインを活用して、迅速かつ的確に対応します。

① 事故や自然災害、感染症等に対する安全対策

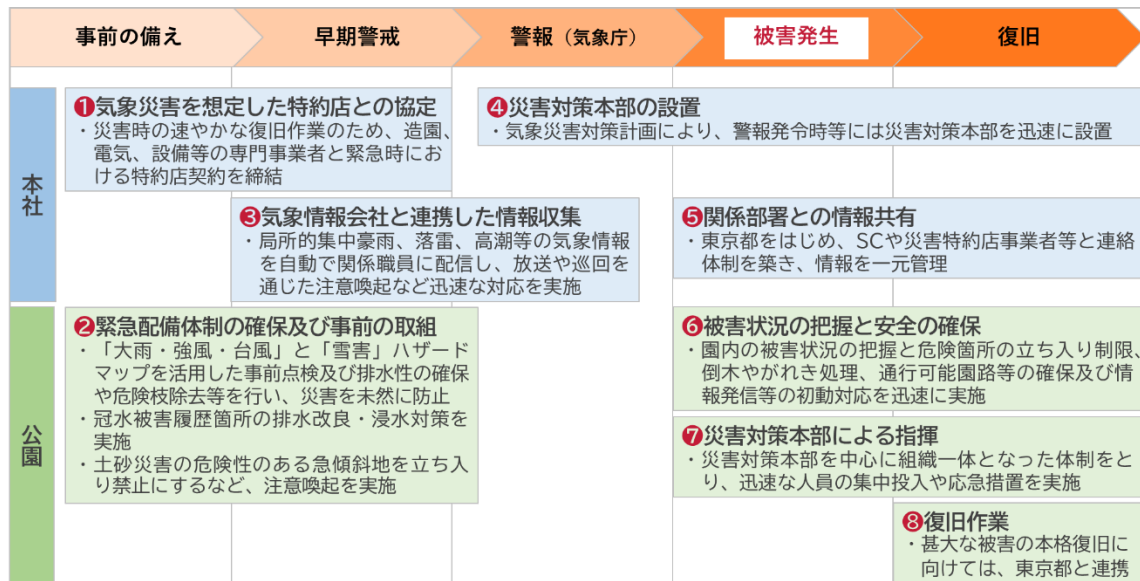
<p>安全作業への万全な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「公園維持管理のための安全管理マニュアル」に基づく危険予知（KY）ミーティングを実施します。 ●工事前の十分な関係者間の情報共有や安全領域確保、事前周知により、安全な作業環境を確保し、利用者事故リスクを削減します。 ●「安全対策推進委員会」を設け、安全管理の推進による事故の未然防止と、再発を防止します。 	 <p>KYミーティング</p>
<p>熱中症対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●職員等が熱中症を生ずるおそれがある作業を行う場合は、こまめな休憩と水分補給を行い、熱中症予防に努めます。 ●熱中症対策キットや対応手順書等の配備により、緊急時に対応します。 ●普及啓発ポスターや暑さ指数計により、利用者へ情報発信を行います。 	 <p>熱中症対策キット</p>
<p>異常の早期発見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●園路、広場、トイレ等施設の巡回点検により、安全利用を確保し、発見時の速やかな対応を実施します。 ●繁忙期・イベント時等、施設管理上支障が懸念される場合、特別巡回を実施します。 ●他公園等での事故発生時も、類似事故の発生防止のため緊急点検を実施します。 ●園内巡回等で、陥没等の異変を発見した際は調査し、迅速に東京都に報告します。 	 <p>巡回清掃</p>
<p>倒木や災害等による事故の防止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●樹木の定期点検のほか、気象災害による被害の低減にむけ、大雨や強風予報時には事前点検等を実施し、かかり枝等の発見時は早急に除去します。 ●腐朽等の異常発見時は、樹木医等による点検・診断を行い、必要に応じて精密診断の実施や利用者へ診断結果を説明します。 ●マツ・ナラ枯れ等の害虫被害の早急な発見と、伐採処理や防除措置を徹底して被害拡大を防止します。 ●更なる倒木防止対策に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・研修等により職員の樹木点検スキルを向上 ・ゾーンや樹種別の管理方針を適宜設定し、健全な樹木管理を推進 ・大学や研究機関等と連携し、倒木対策としての新たな手法の活用等、試行的な取組を実施 	 <p>樹木点検</p>
<p>施設不具合防止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電気設備、消防設備等の法定点検を着実に実施します。 ●遊具の有資格者による年2回の点検及び職員等による定期点検により履歴を記録し、危険箇所は即時使用中止と修理等の措置をします。 ●水遊び施設の開設前ポンプ点検や定期的なメンテナンスを実施します。 	 <p>遊具点検</p>

② 事故や自然災害、感染症等に対する組織体制

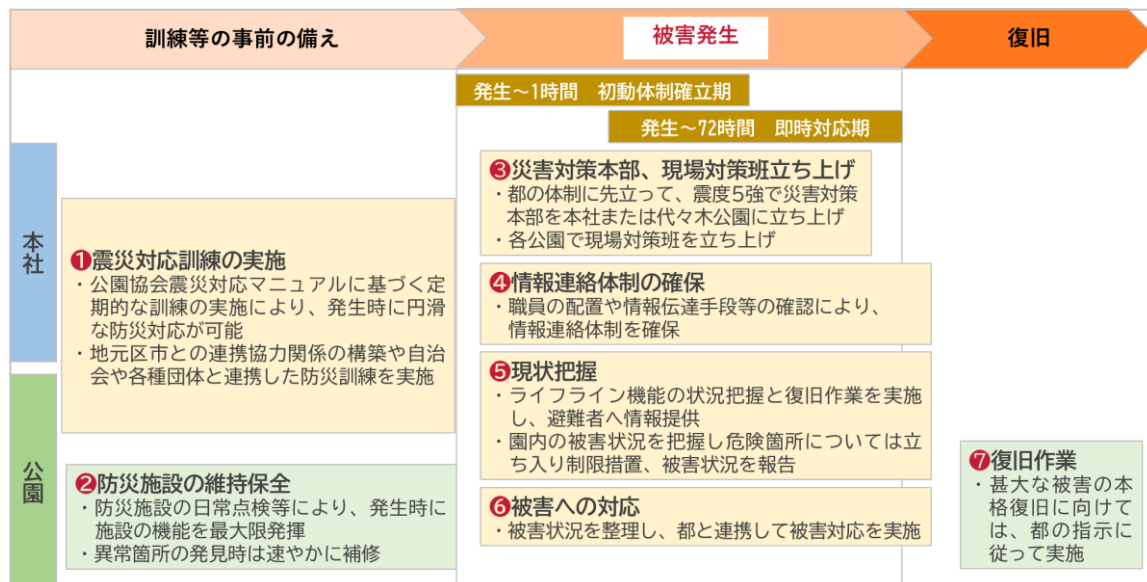
ア) 組織体制



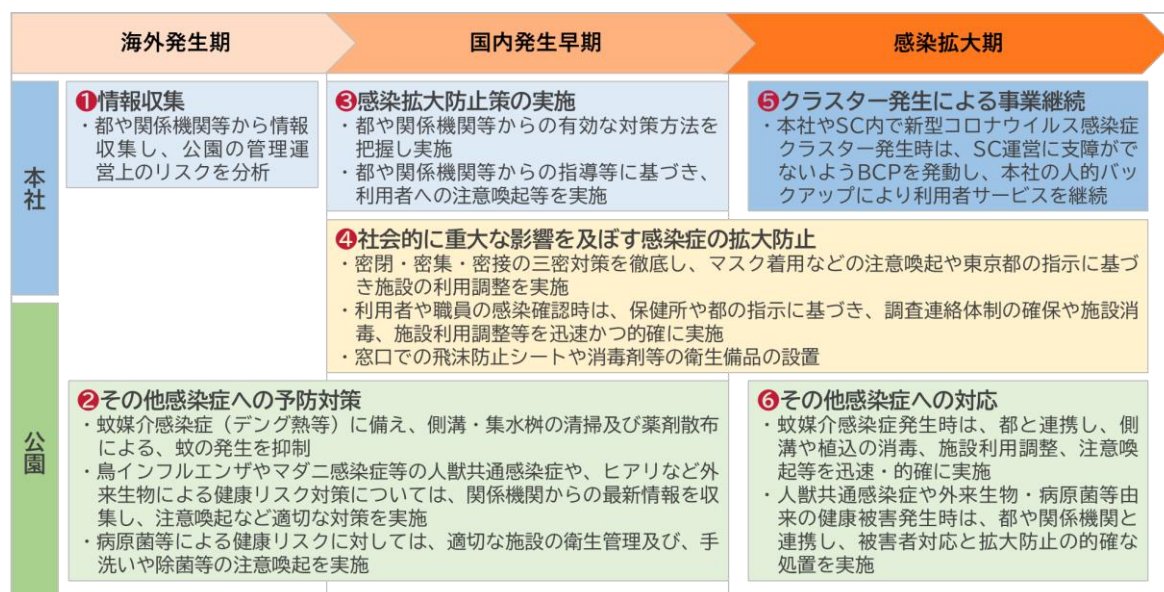
イ) 気象災害対応のタイムライン



ウ) 震災対応のタイムライン



エ) 感染症対応のタイムライン



(3) 施設補修、施設改良に関する要望への取組

- 都民からの施設補修・改良の要望に対しては、現地確認等状況を的確に把握し対応します。
- 関連情報を収集し、安全・安心、利用者のニーズ等の総合的観点から、優先度を評価し、費用対効果にも留意しながら効果的な補修・改良に積極的に取り組みます。
- 東京都からの要望・指示、都工事や新規開園に関しては、進め方、工法、役割分担等を協議し、速やかに対応します。

① 要望の収集・把握方法

- ・都民及び東京都からの要望に対しては、担当者から内容や配慮すべき事項等を細かに聞き取り、工期、工法等を決定し、工事完了まで随時進捗等を報告します。
- ・東京都のMCRシステムを通じた利用者からの要望・意見に対して、適切に対応します。

② 要望の分類・整理に基づく対応姿勢

- ・寄せられた都民及び東京都からの要望については、「緊急案件」「通常案件」の優先度レベルを設定し、円滑に要望の対応をします。
- ・要望者に対しては、実施内容を技術的に分かりやすく説明します。必要性や費用対効果等を検討した結果、要望に応えられない場合は、理由等を丁寧に説明します。一連の要望対応の取組については、随時、東京都の担当者と情報を共有します。
- ・要望に基づく修繕は、工法、費用、工期（利用制限）等を考慮して工事内容を決定します。必要に応じて、「技術業務・研究体験発表会」、「創意工夫アイデア・チャレンジ大賞」等で蓄積した横断的知識を活用、または、電気設備、樹木等の専門知識を有する職員等の意見等組織的な技術力を活かし、適切な工法を選定します。発注は原則、見積随契・競争入札により行い、コスト意識を持って取り組みます。

優先度レベル		対応姿勢
緊急案件	○利用者や周辺地域の安全や通常利用に支障があるもの ○著しく景観へ影響するもの ○事故報告対象のもの 等	・即時、安全確保。必要に応じて専門業者による応急措置工事 ・迅速に対応可能な工法を費用、工期も考慮して選定し、工事等実施。 ・大規模な案件については、東京都に緊急協議し方針決定。 ・特約店方式、緊急起工方式等による発注で、迅速かつ効果的に実施。
	○要望が多いもの ○緊急案件に該当しない補修・改良等	・適切な工法、費用、工期（利用制限）等を検討し、工事内容を決定し、随時工事等実施。 ・大規模な案件については、東京都と方針・役割を協議。必要に応じて、改修要望を提出。
通常案件	○樹木の伐採・剪定に関するもの（緊急案件を除く）	・年間の維持管理計画に反映し、費用や事業効果も加味し、戦略的に実施。要望については、必要に応じて樹木診断等により慎重に判断都へ協議し対応。

③ 施設の補修・改良提案

ア) 利用者の声やインクルーシブの視点を取り入れた維持管理

- ・ベンチやゴミ箱、トイレ、防災施設等の施設補修の際には、障害者、高齢者、子育て世代等の実際に使う利用者による現地調査やヒアリング等を実施し、様々な利用者の声を取り入れています。また、バリアフリーを重視した施設補修を行い、ユニバーサルデザインに基づく看板設置や、車いすに乗ったまま花壇作業ができるレイズドベッドの設置等、インクルーシブ社会に適応した維持管理を推進していきます。



様々な声を反映させた水飲み



車いすでも利用できる花壇



イ) だれもが過ごしやすい公園施設の改善 NEW!

- ・ベビーケアルーム等の改善を検討します。
- ・こども連れの利用者が大型イベントや公園に気軽に訪れることができるように、既存授乳室の改善を行います。
- ・車椅子利用者対応トイレ内にフィッティングボードを設置します。
- ・介助用ベッドが設置された箇所については、正しく使用されるために使い方を記載したポスター等を掲示します。



既存授乳室の充実

城 光 舎 葛 府 小

ウ) 個別実績

Case1

「誰でもくつろげる場所が欲しい！」

野外卓周辺の改善！誰でも快適に！

公園施設の利用状況や利用者の声から、要望のあった芝生地内の野外卓に、その周辺や園路からアプローチしやすいように周辺を舗装改善しました。また、園路側の椅子を外すことでベビーカー、車いすのままテーブルが利用できるようになり、誰もがくつろげるスペースが拡充しました。引き続き、他公園でも順次改善を進めていきます。〈武蔵野中央〉



Case2

「外周にフェンスがあって、発災時に逃げ込めないかもしれない…」

地域住民の不安を解消！

パークミーティングでの地域住民の声により、これまで急斜面で、自転車同士の接触事故防止のために開放されてなかった防災用門扉を開放しました。自転車接触注意の看板の設置や、大型緊急車両の通行のための樹木剪定も行い、利便性の向上と発災時の避難路確保につなげました。これからも安全安心な公園づくりを推進していきます。〈砧〉



Case3

「ゲートがある入口から車いすで入園したい！」

ユニバーサルデザインゲートの設置！



A地区では車いすで出入りできるゲートが1箇所しかないため、車いす利用者から毎回迂回しているとの声を頂戴し、ユニバーサルデザインゲートを新設。快適性、利便性向上を図りました。引き続き、誰もが公園に訪れやすい空間づくりを進めていきます。

〈汐入〉

④ 多様な主体と連携した維持管理手法の工夫 NEW!

地域の専門業者・専門技術を有する企業や多様な主体と連携し、参加型ワークショップ形式利用者と補修する等、維持管理手法の工夫を図ります。また、企業の専門性を活かしたCSR活動の誘致推進を行います。

善



(4) 維持管理業務の進め方（光が丘公園）

光が丘公園の維持管理について施設管理と植物管理に分けて記入してください。

施設管理については点検・取組内容や標準頻度、留意点等を記述してください。

植物管理については標準的な作業時期をバーで示すとともに具体的な取組内容を記述してください。また、記述に当たっては維持管理水準書を参考にしてください。

管理区分	公園施設区分等	主な取組項目	取組内容	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
施設管理	園路広場 (園路・広場・階段・スロープ・手摺・公園橋等)	■園路・広場清掃	・ゴミや落ち葉などの拾い掃き・清掃(180回/年)				
		■ごみ箱清掃	・ゴミ回収(31箇所、180回/年)				
		■草刈	・芝生広場(6回/年)				
		■落葉清掃	・主園路の落葉清掃(落葉期)				
		■降雪時対応	・降雪時の雪かき、事前の凍結防止剤散布等(適宜)				
		■桜花期清掃	・仮設ゴミ置き場の清掃(桜花期)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	修景施設 (自然池・噴水・流れ・彫像等)	■池・流れ清掃	・鑑賞池(水面清掃8回/年)、芝生流れ(4回/年)、牛房地 区流れ(4回/年)の池清掃				
		■保守点検	・流水設備保守点検(5回/年)				
		■池管理	・バードサンクチュアリ池の水質調査(1回/月)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
	休養施設 (ベンチ・野外卓・パーゴラ・四阿・デッキ等)	■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
		■遊具定期点検・補修	・専門技術者による劣化診断及び基準診断(2回/年) ・判定結果に基づき即時補修、消耗部材交換(適宜)				
	遊戯施設 (遊具・徒渉池等)	■遊具月次点検・補修	・目視・触診・聴診による点検(1回/月) ・補修・砂場の砂補充等(適宜)				
		■けやき広場徒渉流れ清掃	・水景施設(12回/年)				
		■保守点検	・流水設備保守点検(5回/年)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				
		■便所清掃	・日常清掃(360回/年) ・定期清掃(12回/年)・特別清掃(1回/年)				
	便益施設 (便所・水飲み・駐車場・時計台)	■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常箇所等を補修(適宜)				

管理区分	公園施設区分等	主な取組項目	取組内容	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
施設管理	管理施設① (門扉・柵・車止め・サイン等)	■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常個所等を補修(適宜)				
	管理施設② (側溝、集水桝等の排水施設・給水施設)	■重点清掃	・梅雨、夏季、台風期前等の側溝・集水桝清掃(3回/年)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常個所等は清掃・補修(適宜)				
	管理施設③ (受変電設備・発電機・公園灯・空調設備・放送設備等)	■空調設備点検	・空調設備保守点検及び清掃(2回/年)				
		■自家用電気工作物点検	・自家用電気工作物点検(12回/年)				
		■夜間パトロール	・不点、支障枝等点検(1回/月)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常個所等を補修(適宜)				
	管理施設④ (管理所・倉庫・集積所・バックヤード等)	■清掃	・管理所、倉庫、集積所、バックヤード等の清掃				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常個所等を補修(適宜)				
	管理施設⑤(護岸・擁壁等)	■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常個所等を補修(適宜)				
	運動施設 (野球場・テニスコート・サッカー場・更衣棟等)	■野球場整備	・外野芝刈(10回/年)、グラウンド整備(1回/週) ・雨天後等の臨時整備(適宜)、落葉清掃(30回/年)				
		■テニスコート整備	・ブラシ掛け等コート整備(2回/月) ・人工芝、防風ネット補修等(適宜)				
		■弓道場整備	・常駐職員により日常清掃・点検を実施 ・直営職員により重点清掃、メンテナンス等を実施(1回程度/月)				
			・ロボット芝刈り機による効率的な芝刈りを実施(夜間・通年)				
		■更衣棟清掃	・日常清掃(64回程度/年)				
		■照明設備補修	・照明設備の点検・補修(適宜)				
		■施設の日常点検・補修	・巡回により日常点検を実施 ・発見した異常個所等を補修(適宜)				
	その他・創意工夫	■バードサンクチュアリ管理	・バードサンクチュアリ開園、バードサンクチュアリの普及啓発活動(観察舎運営、解説、展示など 通年)				
		■防災施設点検	・防災トイレ、かまどベンチ等点検(1回/月)、動作点検(2回/年)				

管理区分	公園施設区分等	主な取組項目	取組内容	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
植物管理	土壌	■土壌管理 ※花壇管理に記載					
	樹林地① (来園者が立ち入るエリア)	■樹木剪定	・支障枝・枯損木処理(適宜)、外周沿い樹木剪定(適宜)、 低木剪定・株物刈込(適期に適宜)				
		■樹林地内点検	・枯れ枝・枯損木等の点検、処理(適宜)				
	樹林地② (来園者が立ち入らないエリア)	■樹木剪定	・園路際の支障枝・枯損木処理(適宜)				
		■樹林地内点検	・枯れ枝・枯損木等の点検、処理(適宜)				
	芝生地・草地	■草刈	・駐車場周囲、多目的広場、ふれあいの径等(6回/年)				
		■芝刈	・芝刈(芝生広場6回/年)				
	植栽地	■中高木剪定	・枯損木・支障伐採、枯れ枝・支障枝処理含む(適宜)				
		■低木など刈込	・ツツジ類、その他樹種(開花時期を考慮し実施) ・徒長枝剪などは適宜実施				
	花壇	■花壇管理	・ボランティアと連携し、花壇の灌水、除草、耕耘、花がら摘 み(適宜)、花植え(2回/年)				
	その他・創意工夫	■外来生物防除	・外来水性生物捕獲作業 主にアメリカザリガニなど捕獲(4 ～11月)				
			・選択的草刈、除草等(適宜)				
			・モニタリング調査(適宜)				
		■剪定枝葉チップ化敷き均し	・発生材再利用による園路等敷き均し(適宜)				
		■樹木点検	・樹木点検員による点検(4回/年)				
			・樹木医による樹木診断(適宜)				

このページは空白です

(5) 公園が持つ緑の特性を一層引き出すための新たな維持管理の考え方

① 公園が持つ緑の特性を一層引き出すための考え方

防災公園グループは、東京を代表する大規模公園として、人々の憩いの場としての役割・機能を果たしています。他公園の緑や緑地、河川等と合わせて広域的な東京都の緑の骨格を形成する緑と水のネットワークの拠点となり、河川景観や武蔵野の景観等、**東京の風格ある都市景観を形成**しています。

緑と水のネットワークの拠点として公園の緑を維持するために、生物多様性の保全に努め、専門性を必要とする希少種等の調査や管理を強化すると共に、生物多様性について、一般の人々にもその重要性を知ってもらえるように、市民参加やアプリの活用等の取組を行い、その普及啓発を図っていきます。

また、緑を身近に感じる場として、その魅力がより伝わるような花と緑の維持管理に努め、普及啓発により、公園への利用を促すような風景づくりを行います。

ア) 生物多様性の保全

NEW!

- ・地域希少種等の保全：公園協会版「生物多様性保全戦略」に基づき、希少種のモニタリングや生態保全を推進する専門職員をグループ内に配属する等、より一層強化に取り組んでいきます。
- ・多種多様な生物の生息環境を整え、地域行政と情報交換等で連携を図り効果的な保全活動に努めます。

多様性保全ゾーン	管理手法
グループ内全公園 バードサンクチュアリ、昆虫ひろば、池等 保全対象生物：昆虫、野鳥ほか	<ul style="list-style-type: none"> ●エコパッチ、刈高や草刈頻度を少なく調整する等、植栽管理を行うゾーンの設定、生物のすみかとして枯損木を樹林地に残置する等、公園の豊かな自然を活かす取組を進めます。 ●水際の下草刈りや外来種駆除（アメリカザリガニ）等を行い、生育環境を整えます。
水元公園：水辺のさと 和田堀公園：和田堀池 保全対象生物：オニバス（区部CR）、コウホネ（区部VU）ほか	<ul style="list-style-type: none"> ●かいぼり実施後の湿地環境を動的に管理し、オニバス等の希少種の保全を継続します。 ●ボランティア等と連携し、水際の下草刈り、外来種駆除（アメリカザリガニ）等を行い、コウホネを整えます。
葛西臨海公園：上の池、下の池 保全対象生物：ヒクイナ（区部CR）ほか	<ul style="list-style-type: none"> ●大学や市民研究者と連携した生物調査の実施及び調査データを活用した情報発信を行います。 ●剪定時期を調整し生物環境に配慮した維持管理を行います。
東村山中央公園：東樹林 保全対象生物：ギンラン（北多摩EN）、キンラン（北多摩NT）	<ul style="list-style-type: none"> ●下草刈りの調整等、生物環境に配慮し維持管理を行います。
砧公園：バードサンクチュアリ 保全対象生物：モズ（区部CR）	<ul style="list-style-type: none"> ●剪定時期を調整し、生物環境に配慮した維持管理を行います。
光が丘公園：昆虫広場・バードサンクチュアリ 保全対象生物：ツミ（区部EN）	<ul style="list-style-type: none"> ●昆虫広場：刈高や草刈頻度を少なく調整します。 ●バードサンクチュアリ：生物環境に配慮した維持管理を行います。（剪定時期の調整等）
舎人公園：大池・バードサンクチュアリ 保全対象生物：オオタカ（区部EN）	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティアや市民研究者と連携した生物調査の実施及び調査データを活用した情報発信を行います。
代々木公園：バードサンクチュアリ 保全対象生物：ノスリ（区部CR）、ヤマガラ（区部VU）	<ul style="list-style-type: none"> ●剪定時期の調整等、生物環境に配慮した維持管理を行います。

※CR・VU・EN・NT：東京都2023レッドデータブック参照

イ) アプリを活用した新規取組

- ・多様な生物の生息空間やエコロジカルネットワークの拠点としてポテンシャルの高い公園において、新規に配置した自然普及担当職員が主となり、アプリを活用して、貴重な生物多様性データの調査・蓄積とモニタリングを実施しながら柔軟な管理を実施します。

NEW!

G-Biz

DX

代

和

葛

東



ウ) パークビューの創出

樹木と公園施設が四季折々の美しい魅力を伝える、「パークビュースポット」の風景づくりを、植栽管理、施設管理によって実施し、それらを磨き、魅力を広く発信していきます。

区部西

区部東

多摩

砧公園	ファミリーパーク	東白鬚公園	まとい、 団地を望む景観	武蔵野中央公園	原っぱ広場
駒沢オリン ピック公園	大刈込	木場公園	木場公園大橋と 花壇	府中の森公園	日本庭園、 プロムナード
代々木公園	渋谷門側陸橋の展望 デッキからの眺望	汐入公園	日時計広場	武蔵野の森公園	ふるさとの丘、 コニファー園
善福寺川緑地	善福寺川沿いの桜 並木	舎人公園	大池の景観	小金井公園	桜の園、草地広場
和田堀公園	和田堀池	水元公園	ハナショウブ、 水郷景観	東村山中央公園	東樹林、 バタフライガーデン
城北中央公園	栗原遺跡と周辺樹木	篠崎公園	アジサイ園、芝山	東大和南公園	池と流れ、戦災建造 物、雑木林
光が丘公園	イチヨウ並木	葛西臨海公園	中央園路	秋留台公園	バラ園



駒沢オリンピック公園



舎人公園



武蔵野中央公園



光が丘公園



葛西臨海公園



武蔵野の森公園

エ) 緑に関する情報発信

季節の移ろいとともに変化する公園の緑や花々の魅力を、より多くの方に見て感じていただけるよう、情報発信を行っています。

- ・パークビューの景色や、サクラやチューリップ等、四季の見ごろの景色を定点カメラ等で配信し、公園の魅力をPRします。
- ・桜の開花に合わせてライブカメラによるリアルタイムな見ごろ情報を、公園協会のYouTubeライブチャンネルで配信します。

舎

蘆花恒春園の桜



東京都公園協会 公式 YouTube LIVE

5. 防災業務計画

(1) 防災公園グループとしての平常時の対応

① 防災公園グループとしての考え方

防災公園グループとして、平常時も防災公園としての役割・機能を果たすことや、近年激甚化する新たな災害にも対応できるように備えて対応していきます。

防災業務計画では以下の基本方針を設定して、公園や周辺地域の特性を踏まえた防災業務を地域とともに実施します。



- 多摩直下地震や立川断層帯地震の被害想定
- ファミリー世帯の被害を想定した、リスクヘッジが必要
- 大規模団地等、多くの避難者が予想。繁华街や会社が隣接し、帰宅困難者も想定
- 多様な状況の人々への対応を想定
- 過去の関東大震災では火災被害が出たエリア
- 洪水や高潮等の高い被害想定あり、複合災害が発生するリスク大

【基本方針】

- 災害発生時に大規模救出救助活動拠点としての機能が発揮できるよう、東京都現地機動班やその他の活動団体と平常時から適切に連携・協力します。
- 防災公園が避難場所等としての機能を十分発揮できるよう、避難場所の運営主体となる地元区市との防災協力協定、確認書の締結を都と連携して進めます。
- 災害対応で公園が担う、フェーズごとの機能・役割に合わせた防災業務体制を整備します。
- 発災時における防災公園の役割について普及啓発を行います。
- 多様な避難者に対応したインクルーシブ防災の実施や、地震以外の大規模災害を想定した対応を進めます。

② 都民の災害対応力を高めるための情報発信の強化

ア) ホームページやSNSの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災公園や防災対応等に関する情報や、防災訓練やイベント情報等をきめ細かく発信します。 ・ 公園HPを多言語対応とし、基本的な防災情報を提供します。 	エ) 区市広報等の活用、周辺自治会への協力依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・ 区市広報誌等に、防災訓練の告知、防災普及啓発情報等の発信協力を依頼します。 ・ 公園周辺の自治会等に働きかけ、職員が防災公園の役割や機能に関する説明を行う等、防災に関する普及啓発を推進し、地域の防災意識を高めます。
イ) デジタルサイネージの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園ごとの防災設備や、災害時に役立つ情報を放映し、日常的に防災意識の向上を図ります。 	オ) 防災に取り組む多様な主体との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ スケールメリットを活かし、防災に取り組む多様な主体と連携する事で、多種多様な防災コンテンツを共有し防災意識の向上を図ります。
ウ) 園内サイン等の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模救出救助活動拠点の機能や公園の防災関連施設の使用方法を掲示します。 ・ 園内掲示板へのハザードマップ掲示、公園灯等に想定浸水高標記をする等、公園ごとの防災情報を目に入る形で掲示・展示します。 	

③ 新たな災害想定や減災対策への対応

富士山の噴火予測や、激甚化する気象災害等、災害の多様化・複雑化が進む中、私たちは以下の取組を通じて、安全・安心な社会の実現を目指します。

ア) 新たな地震災害への備え

- ・ 南海トラフ巨大地震の発生率が上昇に見直され、令和4年5月に見直された東京都「首都直下地震等による東京の被害想定」を受け、防災公園グループとしてさらなる対応および普及啓発に努めます。
- ・ 国や東京都が発表する最新の情報に対応した防災対策を検討し実行するとともに、地元区市や地域と連携し普及啓発を行います。
- ・ 多摩直下地震（M7.3）や立川断層帯地震（M7.4）の正しい情報、備えに関する普及啓発を行います。

イ) 震災以外の災害への備え

- ・ 「大規模噴火降灰対応指針」に基づき常に最新の情報を確保するとともに、職員が安全を確保しながら災害対応ができるよう、防塵マスクやゴーグル等の対策品を備蓄します。
- ・ 多様化する災害に対しても震災時に緊急対応できる体制を整えます。

NEW!

ウ) 風水害への備え

- ・激甚化する気象災害に備え、専門的な気象情報を得ながら予防策を策定します。
- ・公園外への出水防止策を行います。
- ・風水害への備えに関する普及啓発を行います。
- ・外水氾濫の可能性がある公園では、迅速な復旧体制確保を目的とした職員避難計画を策定します。
- ・内水氾濫の可能性がある公園では、関係機関と連携し、事前に冠水の対策を行います。

④ 防災公園としての機能を発揮させるための平常時の取組

「いつも」

フェーズフリーな取組
(日時と非日時の局面をフリーにする)

「もしも」

平常時の取組

タイムライン

- ・体制確立
- ・職員の参集
- ・図面のデジタル化
- ・普及啓発イベント
- ・災対本部立ち上げ
- ・情報収集、報告
- ・BCP制定
- ・マニュアル改訂
- ・周辺との関係構築
- ・区市との情報連携

発災時の役割

- ・体制確立
- ・職員の参集
- ・災対本部立ち上げ
- ・情報収集、報告

<協会の体制整備>

●マニュアルや計画の整備

- ・公園協会の「震災対応マニュアル」の更新・改善
- ・「公園別震災時対応マニュアル」の継続的な更新・改善
- ・必要な資材（ロープ、杭等）や案内掲示板の確認・更新等を定期的実施
- ・ヘリポート候補予定地の草刈りを適宜実施して、機能維持

●協会内の機能強化のための取組

- ・東京都公園協会BCPの更新と、全社的な災害対応力や事業継続力の強化
- ・各公園にノーパンクタイヤ自転車の配備等、機能強化の取組
- ・複数回線化された通信手段の情報伝達訓練の実施
- ・各公園にフェーズフリー電動自転車を順次配備

NEW!

●職員の災害対応力強化

- ・各部署で発災時に指揮者となりうる職員等を対象とした危機管理研修の実施
- ・新規採用職員に対し、レベルに合わせた防災関係の研修を実施
- ・緊急時、担当外の公園にも相互に補完的な役割が担えるように、共同での防災関連施設点検や防災訓練を実施

●「防災推進リーダー」の災害対応力向上

- ・各公園に防災推進リーダーを配置
- ・防災推進リーダーが中心となってグループ全体での防災に関する情報共有を強化

●防災学習、普及啓発イベントの連携

- ・東京臨海広域防災公園、東京都慰霊堂等との連携

<連携強化の取組>

●防災関係機関との連携強化

- ・東京都現地機動班との連携体制や役割分担の改善等に向け、東京都等との協議を積極的に実施
- ・消防や自衛隊等の参加する防災訓練に参加し、関係機関との連携を強化



現地機動班と連携した訓練

●地元区市および地域との連携強化

- ・東京都の協定に基づく地元区市との確認書の締結を推進
- ・公園への区市防災無線等の設置を働きかけ、設置済みの公園では情報伝達訓練を実施
- ・災害発生時の避難場所と避難所連携の運用方法について、公園管理者の目線で提案や働きかけを実施
- ・風水害発生時における緊急車両の園地への退避等、新たな取組について協議
- ・地元町会住民との連携強化



町会合同防災訓練 水元公園

<発災時の対応>

大規模救出救助活動拠点

- ・ヘリポート確保
- ・報告
- ・情報提供
- ・大規模救出救助活動拠点の決定、受入れ

避難場所等

<発災初期>

- ・園内点検
- ・報告
- ・応急手当
- ・避難所への誘導
- ・帰宅困難者支援
- ・情報提供

<～1週間>

- ・応急補修
- ・被災状況の記録
- ・被災状況調査
- ・災害ゴミ受入れ
- ・車避難者の受入れ
- ・インフラの復旧

(2) 防災公園グループとしての災害時の対応

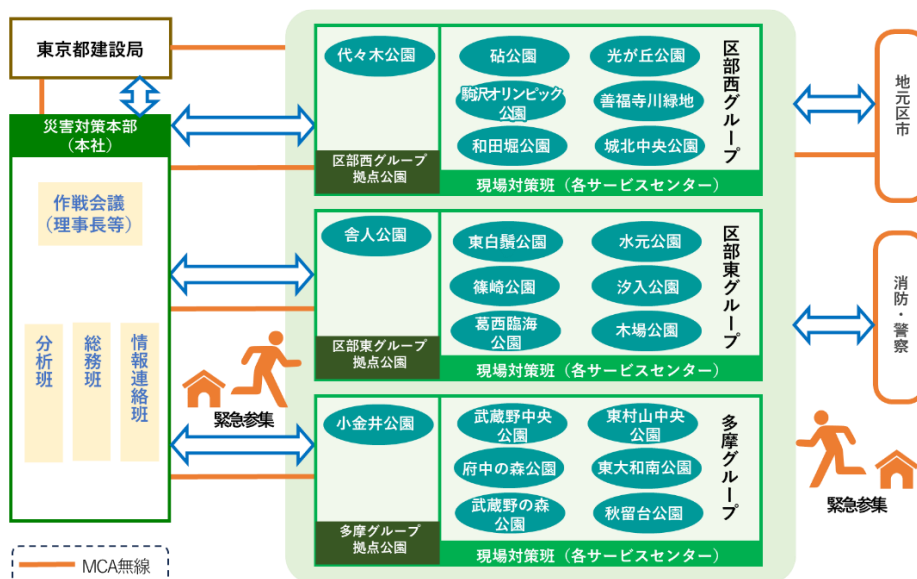
① 災害時の対応についての考え方

私たちは、発災時、組織的に災害対応体制を構築し、大規模救出救助活動拠点の支援を行うとともに、避難者への的確な対応や円滑な公園機能の転換、東京都および地元等との情報の共有を実行します。

また、区部から多摩部まで広域的に位置する防災公園のネットワークを、複数の通信手段を活用して盤石なものにし、発災時、それぞれの公園の被災状況の把握と、各地の被災状況に応じた補完する災害対応を、防災公園グループ全体として行います。

② 災害時の組織体制

役割分担・指揮命令体制



災害対策本部

- 各公園の職員の参集状況、被災状況、避難場所等や大規模救出救助活動拠点の状況等を把握、現場対策班等に必要の対応を指示
- 建設局災害対策本部との情報連絡の窓口
- 東京都やその他の関係機関等に必要の支援を要請する等、対外的な組織等と調整

指示命令体制

災害対策本部本部長を置き、防災担当部長が補佐

- 分析班：都との連絡、総合的な状況判断、災害対策に関する立案・調整・協議
- 情報連絡班：グループ拠点等との通信連絡、参集状況、被害状況の集約
- 総務班：必要物資の調達、作戦・情報班の後方支援並びに本部全体の庶務的な業務

グループ拠点公園

- 災害対策本部と現場対策班の情報連絡をサポート
- 現場対策班からの報告の集約と緊急性と重要性の判断、指示
- 災害対策本部への報告
- 東京都に各公園の被災状況等を報告し、東京都の指示を受け、現場対策班等へ指示
- グループ拠点公園内に班長をおき、班長は災害対策本部や現場対策班との情報連絡の指揮命令を実施

※グループ拠点公園は公園緑地事務所に被害状況等の報告

現場対策班 (各SC)

- 園内被災状況、避難者状況等を把握、災害対策本部等に報告、必要な対策を実施
- 東京都現地機動班等と協力し、ヘリポートの確保や緊急車両動線の障害物の除去等、大規模救出救助活動拠点の機能確保
- 自衛隊や防災関係機関等の支援
- 避難者等への応急・救護対応、情報提供・誘導等の支援
- 災害用トイレやかまどベンチ等の防災関連施設の運用支援
- 防災協定、確認書に基づき地元区市への情報連絡等により必要な支援を要請
- 現場対策班内に班長を置き、班長は事務所内担当、園内点検担当、避難者対応担当（駐車場含む）職員を定め、個別対応



参集訓練 光が丘公園

③ 時間軸に沿った発災時対応

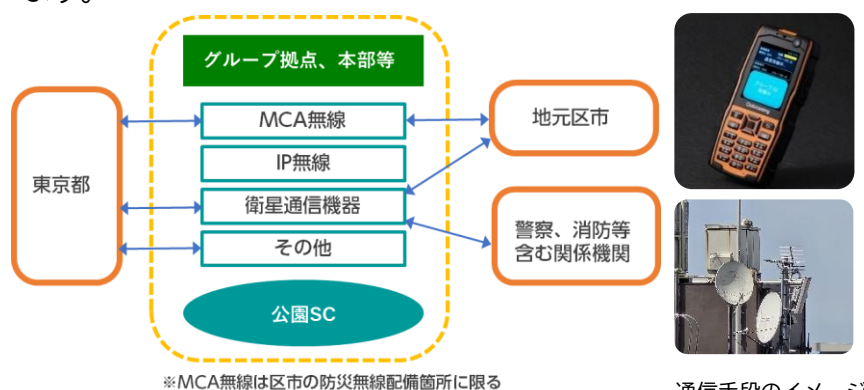
発災時の対応		具体的な対応内容	
発生～60分	SC への参集	災害対策本部 立ち上げ	○災害対策本部立ち上げ・運用 ○勤務時間内発災時：全職員SC参集 ○勤務時間外発災時：「震災時職員参集計画」に基づく参集
	職員等の安全確認		○職員の安否確認・責任者・役割分担決定 ○大規模救出救助活動拠点確保・非常用備品・電源、通信手段確保 ○東京都や「災害対策本部」、「現場対策班」間の情報伝達
	現場対策班立ち上げ		
半日	避難誘導・園内施設点検	作業の指示・進行状況把握・グループ公園間での情報交換等	○公園利用者、帰宅困難者等への一時滞在施設等情報提供 ○チェックリストを使用した園内被災状況点検 ○東京都現地機動班と連携した大規模救出救助活動拠点確保 ○エリア確保・着陸サイン準備等ヘリポート運用支援 ○区市との情報伝達、避難者への情報提供
	園内主要施設の復旧		○園内進入口の開放、緊急車両通行部の動線確保、各施設被災状況の把握と立入禁止等の応急措置
当日～3日	活動拠点利用機関との連携 震災時公園利用スペースの確保		○自衛隊等、大規模救出救助活動拠点に展開する部隊到着後の支援 ○災害用トイレ、かまどベンチ、防災パーゴラ等防災関連施設運用支援 ○応急給水槽等、他管理者の防災関連施設運用支援 ○震災時利用計画に基づく公園利用スペースの確保支援 ○避難者等への情報提供、関連機関等への被災状況の発信

④ 災害時通信手段（複数回線）の確保

災害対策を想定し、強化した外部サーバーを使用して国内遠隔地に設置された複数のサーバーの相互補完により、発災時にもサーバー機能を維持します。

また、パソコン・通信ルーター等の電源を、各公園の発電機等で確保し、SCのイントラネット・インターネット接続環境を維持します。

発災時の連絡手段として「災害時通信手段複数回線化」を確保し、通常の手段以外に下記の通信システム等を配備・使用可能とします。



MCA無線：東京都配備、協会独自配備のMCAに加え、地元区市MCAを使い分け、情報連絡を実施

IP無線：MCA無線の補完的な通信手段であり、機動性があるためSCと園内点検担当職員間での通信に使用

衛星通信機器：衛星通信サービスの順次更新により、情報伝達手段を強化

その他：業務用コラボレーションツールや携帯電話のメッセージアプリ機能を活用し、通信手段を補填

通信手段のイメージ

(3) 地域との連携、防災訓練の実施

① 地域連携と防災訓練実施の考え方

私たちは日頃からの社内訓練に加え、地元区市や自治会等の関係機関との連携を図り、防災訓練を実施しています。コロナ禍には集合して行う訓練の開催が困難だった時期もありましたが、SNSを使った防災知識の普及啓発や自治会への防災パンフレットの配布等工夫を重ね、その歩みを止めないように努めてきました。

今後、防災公園の機能を普段からより多くの地域住民に周知することで、住民間の自助・共助の取組向上の拠点となり、災害時に最大限の機能発揮ができるよう管理運営を行っていきます。また、地球温暖化に伴う異常気象災害の増加等、新たな環境変化へ柔軟に対応していけるよう、東京都や地元区市との協議に加え、地域との複合災害への取組をすすめ、地域ぐるみで災害対応力を向上させていきます。

② 組織内の災害対応力を高める防災訓練等の実施

ア) 発災時対応を確実に遂行する為の防災訓練

開催数	防災訓練
毎週	MCA無線による情報伝達訓練
毎月	衛星通信機器による情報伝達訓練 防災関連施設点検（目視確認）
年2回	防災関連施設点検（動作確認） 防災推進リーダー等が共同で行う合同防災施設運用訓練 および点検
年1回	参集者による防災施設運用訓練 夜間発災を想定した夜間参集訓練 勤務時間内の発災を想定した防災訓練 建設局との初動対応訓練

○東京都現地機動班等との連携訓練

- ・マニュアルに基づき、東京都現地機動班と連携して救出拠点の要でもあるヘリポート等の確保訓練や施設点検を、SC職員・参集者が連携して実施します。
- ・発災時の情報提供を目的としたデジタルサイネージを有効に活用できるよう、運用訓練を実施し、避難者・帰宅困難者等を支援します。
- ・各種訓練に加え、公園ごとの状況に即した発災後72時間後以降の想定をし、地域防災計画上のタイムラインに沿った机上訓練を重ね、より実践的に対応できる力を養います。

イ) 帰宅困難者支援対策の強化

- ・幹線道路に近接する公園等で、帰宅困難者支援を想定した防災情報提供訓練等を実施します。

NEW!



- ・実施時期や早朝・夜間等発災時間等の想定を変えた、実効性の高い防災訓練を実施します。

ウ) 防災関連資材等の充実

- ・防災訓練の結果等を検証し、発災時に必要な資材の充実を図ります。
- ・各地で発生した災害を例に、実際に使用した資材等、体験談を参考にして事前に調達を行い備えます。

③ 防災訓練の充実による地域の災害対応力の向上

ア) 多様な人々をつくる、だれもが参加できる防災訓練

- ・自治会等と連携し、高齢者や障害者、外国人、乳幼児等、避難行動要支援者への支援を想定した防災訓練を実施します。
- ・自治会に所属していない人や若い世代等、今まで防災に関心が薄かった層へ防災に関する情報を周知するため、多様化する社会的な課題（介護、保育等）やニーズ（アウトドア、ペット等）を介した、様々な切り口での防災普及訓練を展開していきます。
- ・地域での防災訓練や普及活動に積極的に協力し、職員による講義・訓練指導等、防災に関する普及啓発を推進します。さらにインクルーシブ防災の知識を自治体、町会、施設、特別支援学校等教育機関、福祉介護関係者等へ伝える講習や、合同での訓練を実施します。
- ・これまで手が届かなかった対象の方々（こども・外国人・高齢者等）のもとへ積極的に出向き、必要な支援等を行い、誰もが安心して暮らせる環境づくりを目指したアウトリーチ活動を実施します。

イ) 裾野を広げる取組

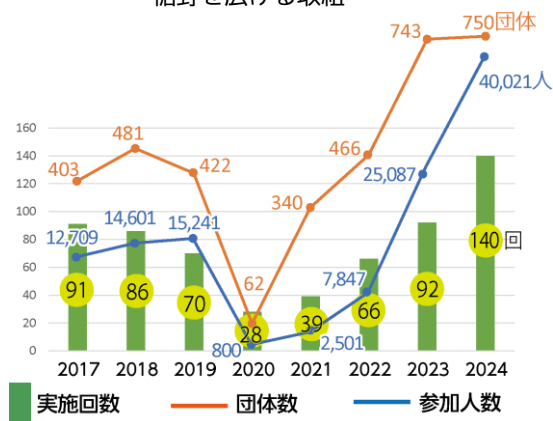
- ・防災について身近に考えてもらう機会を増やします。
- ・地元の自治体や警察、消防等の関係機関、自治会、学校、企業が参加する防災フェスタ等を開催します。防災施設見学会や灯りづくり等、簡単な防災スキルが体験できるワークショップ等により、フェスタの開催を契機に様々な主体が連携する機会を提供します。
- ・備蓄の大切さや防災マップ作りや自助の備えについての普及啓発を行います。



裾野を広げる取組

ウ) 地域連携防災訓練の実施

- ・公園周辺に居住する住民が防災施設の運用に協力できるよう、アンケートなどで意見を把握し、その結果を踏まえて実践的な防災訓練を行います。地域への働きかけを積極的に行い、訓練参加者の拡大や訓練内容の充実を図ります。
- ・防災関連施設の見学から実際の運用へと防災訓練の内容をステップアップする等、訓練を通じて住民の防災意識の向上を図ります。
- ・風水害や、強い地震の際に複合災害が想定される地域では、それらの想定をもとにした机上訓練や、区市との情報連携、ワークショップを開催し、タイムラインやハザードマップについて普及啓発を図ります。



地域連携防災訓練の実績推移

エ) 防災関連啓発への取組

NEW!

災害に備えた災害用トイレ周辺の環境改善と周知



「東京トイレ防災マスタープラン」に基づき、東京都と連携して、快適なトイレ環境を提供するために、各公園で環境整備に取り組むとともに、発災時の災害用トイレの運用ルールづくりを進めます。また、トイレの組み立てや利用方法等を広く利用者に案内します。

全公園

NEW!

スポーツ要素を取り入れた防災イベント・防災ゲーム



防災をより身近に、そして身体で覚えることを目的に防災とスポーツ、ゲームがコラボレーションした取組を実施します。学びの中に「楽しみ」を含めた体験型イベントとすることで、防災への親しみ醸成に繋がります。

駒 鬚 大

防災フェスタ



地域の団体等と連携し、かまどベンチや災害用トイレの体験等、震災時に役立つワークショップ等を開催します。公園内を歩きながら、防災関連施設の使用方法をクイズ形式で楽しく学べる防災ツアー等、多様な取組を紹介し、普及活動を行います。

全公園

地域連携防災訓練



地域団体や地域行政とともに、防災トイレの設置訓練やAEDの操作訓練の体験、災害対応施設に関するパネル展示やマップ類の配布等を行います。

全公園

キッズ防災



近隣団体と連携して、こどもたちに水消火器等を使った防災普及啓発イベントを実施します。公園にある防災施設はもちろん地域や近隣施設の防災施設を巡るイベントを開催します。

全公園

防災キャンプ



企業や行政等と連携して、園内に一泊して、発災時を想定したプログラムを展開します。

光 葛 小